

令和3年度

福島県産業廃棄物排出処理状況確認調査業務報告書

(令和2年度実績)

令和4年3月

福 島 県



## 目 次

第1章 調査の概要	1
1.1 調査の目的	1
1.2 調査の内容	1
1.3 各報告書の報告状況	2
1.4 各種報告書のデータ整備及び産業廃棄物の排出・処理状況の整理	3
1.5 調査に関する基本的な事項	5
第2章 調査結果の概略	8
2.1 令和2年度の産業廃棄物の排出状況	8
2.2 令和2年度の産業廃棄物の処理状況	11
2.3 廃棄物処理計画で定めた目標値に対する達成状況	14
2.4 地区別の産業廃棄物の処理状況	15
2.5 福島県廃棄物処理計画進行管理システムの更新結果	16
第3章 産業廃棄物処理業者の実績	19
3.1 県内の産業廃棄物処理業者の処分実績の概要	19
3.2 産業廃棄物処理業者の中間処理	23
3.3 県内の産業廃棄物処理業者の最終処分	29
第4章 産業廃棄物多量排出事業者の排出・処理実績	35
4.1 多量排出事業者等における報告状況	35
4.2 産業廃棄物多量排出事業者等の属性	37
第5章 産業廃棄物の処理状況	40
5.1 再生利用の状況	40
5.2 最終処分の状況	43
第6章 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の解析	46
6.1 データ整備等の内容	46
6.2 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況	47
6.3 産業廃棄物管理票交付等状況報告対象者リストの作成	49
参考データ	51
統計表1 業種別・種類別の排出量	51
統計表2 排出量及び処理量（種類別）	52
統計表3 排出量及び処理量（業種別）	54
統計表4 排出量及び処理量等の経年推移	56



## 第1章 調査の概要

### 1.1 調査の目的

本調査は、令和2年度における県内の産業廃棄物の排出・処理等の実態を調査し、産業廃棄物の排出抑制及び適正処理の推進に資することを目的に実施した。

### 1.2 調査の内容

#### 1 報告書データの電子化及びデータの整理

産業廃棄物処理業者及び排出事業者から提出された産業廃棄物の排出・処理状況に関する実績報告書（福島市、郡山市、いわき市分を含む。）の電子化を行った。

電子化されたデータの内容のチェック、各様式間における整合性のチェックを行い、記入不備等のデータの整備を行った。

#### 2 産業廃棄物の物流情報の整理、分析

1.2.1のデータを基に、福島県の産業廃棄物の排出及び処理情報（県外からの移入、県外への移出も含む）の整理、分析を行った。

#### 3 産業廃棄物の排出・処理量の推計及び廃棄物処理計画の進行管理状況の分析

1.2.1の結果等から、産業廃棄物の排出・処理量の推計を行うとともに、推計結果と福島県廃棄物処理計画（令和4年1月）で定めた目標値の達成状況やその分析を行い、計画の進捗状況のとりまとめを行った。

#### 4 最終処分場残余年数の推定

1.2.1のデータ及び過去の同データを基に、県内の最終処分場残余年数を推計した。

#### 5 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の電子化及び集計解析

排出事業者から提出された産業廃棄物管理票交付状況報告書及び電子マニフェスト登録等状況報告書を基に、排出事業者の台帳の作成及び廃棄物の排出・処理状況の集計・解析を行った。

#### 6 資源化状況の解析

1.2.1のデータを基に、廃棄物種類ごとに資源化用途及び利用先業種(素材産業等)を整理し、資源化推進施策となる基礎情報を作成した。

#### 7 「福島県廃棄物処理計画進行管理システム」の更新等

1.2.1のデータを基に、現行の「福島県廃棄物処理計画進行管理システム」のデータを更新するとともに、1.2.2、1.2.3の分析等がシステム上で行えるよう分析ツールを更新した。

### 1.3 各報告書の報告状況

産業廃棄物処理業者及び排出事業者から提出された産業廃棄物の排出・処理状況に関する報告書（福島市、郡山市、いわき市分を含む。）の報告状況は、表 1-1 のとおりである。

報告件数は、処分業者及び収集運搬業が 3,143 件、排出事業者（多量（指定）排出事業者・施設設置事業者）が 365 件、鉱業事業者が 12 件となっており、報告率は全体で 76%となっている。

表 1-1 報告者属性別・所管別の報告数、報告状況

	処分業者及び 収集運搬業者		多量排出事業者等 ・施設設置者		鉱業事業者		計	
	調査 対象数	報告数	調査対 象数	報告数	調査対 象数	報告数	調査対 象数	報告数
福島県	3,942	3,017	340	248	12	8	4,294	3,273
福島市	11	9	41	24	0	0	52	33
郡山市	17	15	45	30	0	0	62	45
いわき市	149	102	83	63	4	4	236	169
計	4,119	3,143	509	365	16	12	4,644	3,520
(報告率)	(76%)		(72%)		(75%)		(76%)	

※調査対象事業者を再精査したところ、今年度調査以前に許可失効や廃業をしていた事業者が 180 件あり、これを調査対象数から差し引くと、報告率は 79% (3,520 ÷ (4,644 - 180)) となる。

## 1.4 各種報告書のデータ整備及び産業廃棄物の排出・処理状況の整理

### 1 産業廃棄物処理業者の報告書の整理

#### (1) 物流情報の整理

提出された産業廃棄物処理業者の実績報告書の情報について、廃棄物の種類、量、委託者（排出事業者）及び所在地、処分業者名及び処分方法、処分先所在地等を整理した。

更に、排出事業者及び所在地と処分業者及び所在地の関係から、表 1-2 に示す物流コードに基づきとりまとめた。

なお、委託者の排出事業者と業者（中間処理残さ物を委託）の識別は、「委託者の名称と所在地」と「県内の中間処理業者と処理施設所在地」のマッチングを行った。

表 1-2 物流フローの整理内容

情報ソース	流れ	処分 区分	物流コード(委託者)			備考
			事業者	業者	自社	
処分業者の 報告	県内→県内	中間	A	ア	サ	
	県内→県内	最終	B	イ	シ	
	県外→県内	中間	C	ウ		
	県外→県内	最終	D	エ		
収集運搬業 者の報告	県内→県外	中間	E	カ	ソ	
	県内→県外	最終	F	キ	タ	
	県内→県内	中間	Q	R		A、アとの重複情報のため集計しない
	県内→県内	最終	S	T		B、イとの重複情報のため集計しない
	県外→県内	中間	U	V		C、ウとの重複情報のため集計しない
	県外→県内	最終	W	X		D、エとの重複情報のため集計しない

#### (2) 排出事業者の産業分類（業種）の整備

(1)の物流情報で整理した事業者（産業廃棄物排出事業者）及び自社分については、既存の各種事業所名簿等を用いて、業種コードを整備した。

### 2 排出事業者の報告書の整備

廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下「廃棄物処理法」という。）に基づく多量排出事業者の実績報告及び福島県産業廃棄物等の処理の適正化に関する条例（以下、「適正化条例」という。）に基づく指定排出事業者の実績報告の情報は、事業者の業種、廃棄物の種類、量、処分方法等を整備した。

### 3 産業廃棄物の排出量・処理量の推計

産業廃棄物の発生量及び処理量は、排出事業者の自己処理量と委託処理量で構成される。

#### (1) 自己処理量

自己処理量は、自己で完結（委託されない）する中間処理及び売却、自社利用、自社埋立である。これらの処理を行う事業者の大部分は、廃棄物処理法に基づく多量排出事業者及び適正化条例に基づく指定排出事業者であると仮定すると、これらの事業者の実績データで推計することができる。

#### (2) 委託処理量

産業廃棄物処理業者の実績から把握した。排出事業者から排出された産業廃棄物のうち、県内での処理については、県内の中間処理業者及び最終処分業者の実績データを使用し、県外での処理については、収集運搬業者の実績データを使用した。

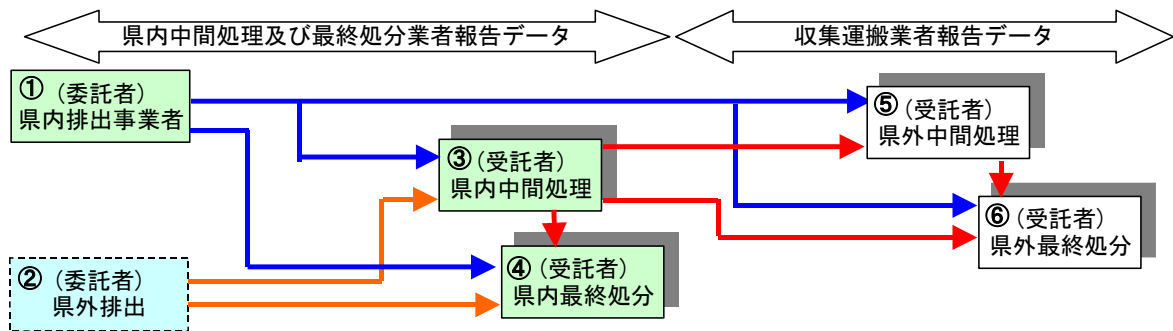


図 1-1 処分実績及び収集運搬実績データからの処理フロー作成概念図

また、上記の(1)と(2)の情報から十分に把握できない、鉱業からの汚泥（砂利等の採取事業所内で脱水処理され現場内再利用等が行われているもの等）についても調査を行い、情報を補完した。推計方法の概略は、図 1-2 のとおりである。

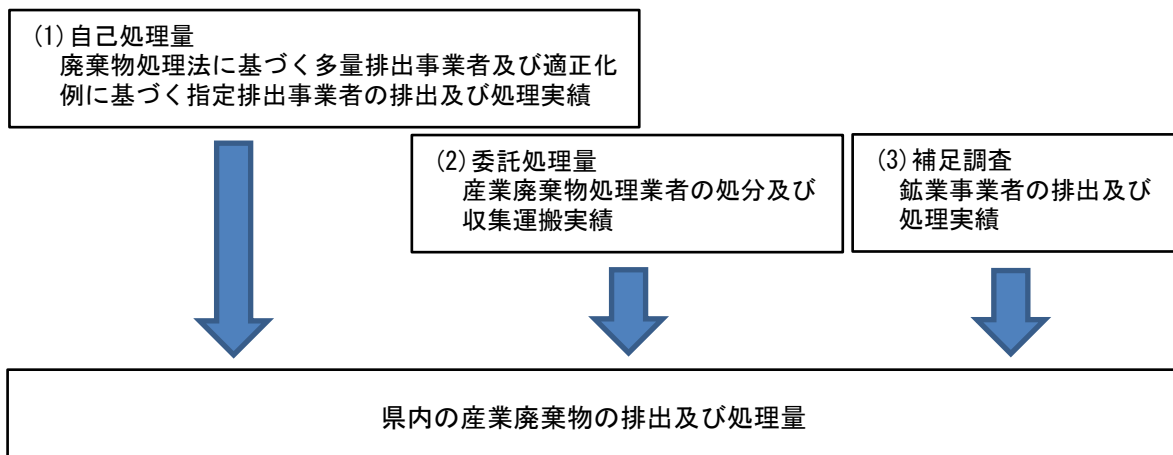


図 1-2 産業廃棄物の排出・処理量の推計方法の概略



なお、実績報告書の提出がない産業廃棄物処理業者及び排出事業者のデータについては、前年度実績や産業廃棄物管理票交付等状況報告書のデータを用いて推計した。

## 1.5 調査に関する基本的な事項

### 1 地区区分

本調査における本県の地区区分は、表 1-3 に示すとおりとした。

表 1-3 地区区分

	地区名	構成市町村
T1	県北地区	二本松市、伊達市、本宮市 伊達郡（桑折町、国見町、川俣町） 安達郡（大玉村）
T2	県中地区	須賀川市、田村市 岩瀬郡（鏡石町、天栄村） 石川郡（石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町） 田村郡（三春町、小野町）
T3	県南地区	白河市 西白河郡（西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町） 東白川郡（棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村）
T4	会津地区	会津若松市、喜多方市 耶麻郡（猪苗代町、北塩原村、西会津町、磐梯町） 河沼郡（会津坂下町、湯川村、柳津町） 大沼郡（会津美里町、三島町、金山町、昭和村）
T5	南会津地区	南会津郡（南会津町、下郷町、檜枝岐村、只見町）
T6	相双地区	相馬市、南相馬市 双葉郡（広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村） 相馬郡（新地町、飯館村）
TA	郡山市	郡山市
TB	いわき市	いわき市
TC	福島市	福島市

## 2 調査対象産業廃棄物

調査対象廃棄物は、廃棄物処理法及び同法施行令に定める次の産業廃棄物とした。

①燃え殻、②汚泥、③廃油、④廃酸、⑤廃アルカリ、⑥廃プラスチック類、⑦紙くず、⑧木くず、⑨繊維くず、⑩動植物性残さ、⑪動物系固形不要物、⑫ゴムくず、⑬金属くず、⑭ガラスくず、コンクリートくず（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く。）及び陶磁器くず〔注、本報告書における図表では「ガラス陶磁器くず」と略した〕⑮鉱さい、⑯がれき類、⑰ばいじん、⑱動物のふん尿、⑲動物の死体、⑳産業廃棄物を処分するために処理したもの〔注、本報告書における図表では「13号廃棄物」と略した〕  
※上記以外の種類に分類できない廃棄物は、「その他産業廃棄物」とした。

また、次に示す有償物、廃棄物等については下記の取り扱いとした。

ア 法令上廃棄物とならない有償物も今後の社会状況の変化によっては産業廃棄物となる可能性があるため、今回の調査対象に含めた。（例 金属スクラップ及び火力発電所から発生する脱硫石膏等）

有償物量は、多量排出事業者等から提出される実績報告書の有償物量の欄を計上している。

イ 紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、動物系固形不要物、動物のふん尿及び動物の死体については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第2条で、産業廃棄物となる業種が指定されている。このため、指定された業種以外の事業所から発生した紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、動物系固形不要物、動物のふん尿及び動物の死体については、原則として事業系一般廃棄物とし、産業廃棄物の集計から除外した。ただし、貨物の流通のために使用したパレットに係る木くずは、産業廃棄物として取り扱われるため、パレットに係る木くずはすべての業種で産業廃棄物として集計した。

ウ 酸性又はアルカリ性を呈する廃水を公共用水域へ放流することを目的として事業所で中和処理を行っている場合には、当該廃水を除外し、中和処理後に生じた汚泥（沈でん物）を発生量とした。

エ 廃棄物を自己焼却処理する場合は、燃え殻等の発生量ではなく焼却処理前の廃棄物を発生量とした。

## 3 産業廃棄物の種類の区分

中間処理により廃棄物の種類が変化する場合、本調査では変化後の種類で記載した場合には、（処分時点）又は（再生利用時点）と記載した。

例 木くず→（焼却）→燃え殻（中間処理前の種類及び中間処理方法から推定）  
（最終処分量の解析の際に、燃え殻（処分時点）と記載。）

#### 4 調査対象業種

調査対象業種は、日本標準産業分類（平成 25 年 10 月改訂、総務省）に記載されている区分を基本にして、表 1-4 のとおりとした。なお、本報告書では、業種の名称を一部省略して用いた。

表 1-4 調査対象業種

日本標準産業分類		略称
A	農業，林業 農業 林業	農業・林業 農業 林業
B	漁業	漁業
C	鉱業，採石業，砂利採取業	鉱業
D	建設業	建設業
E	製造業 食料品製造業 飲料・たばこ・飼料製造業 繊維工業 木材・木製品製造業 家具・装備品製造業 パルプ・紙・紙加工品製造業 印刷・同関連業 化学工業 石油製品・石炭製品製造業 プラスチック製品製造業 ゴム製品製造業 なめし革・同製品・毛皮製造業 窯業・土石製品製造業 鉄鋼業 非鉄金属製造業 金属製品製造業 はん用機械器具製造業 生産用機械器具製造業 業務用機械器具製造業 電子部品・デバイス・電子回路製造業 電気機械器具製造業 情報通信機械器具製造業 輸送用機械器具製造業 その他の製造業	製造業 食料品 飲料・飼料 繊維 木材 家具 パルプ・紙 印刷 化学 石油・石炭 プラスチック ゴム 皮革 窯業・土石 鉄鋼 非鉄金属 金属 はん用機器 生産用機器 業務用機器 電子部品 電気機器 情報通信機器 輸送機器 その他製造業
F	電気・ガス・熱供給・水道業 電気業 ガス業 熱供給業 上水道業 工業用水道業 下水道業	電気・ガス・水道業 電気業 ガス業 熱供給業 上水道業 工業用水道業 下水道業
G	情報通信業	情報通信業
H	運輸業，郵便業	運輸・郵便業
I	卸売業，小売業	卸・小売業
J	金融業，保険業	金融・保険業
K	不動産業，物品賃貸業	不動産業・物品賃貸業
L	学術研究，専門・技術サービス業	専門サービス業
M	宿泊業，飲食サービス業	宿泊業・飲食サービス業
N	生活関連サービス業，娯楽業	生活サービス業
O	教育，学習支援業	教育・学習支援業
P	医療，福祉	医療・福祉業
Q	複合サービス業	複合サービス業
R	サービス業	サービス業
S	公務	公務

## 第2章 調査結果の概略

### 2.1 令和2年度の産業廃棄物の排出状況

産業廃棄物の業種別、種類別の排出量は、図2-1～図2-2、表2-1のとおりである。

令和2年度における産業廃棄物の排出量7,498千トンを経業種別にみると、電気・ガス・水道業が2,429千トンで最も多く、次いで、製造業が2,424千トン、建設業が2,348千トンとなっている。

排出量を種類別にみると、汚泥が3,068千トンで最も多く、次いで、がれき類が1,767千トン、ばいじんが1,439千トンとなっている。

各産業廃棄物の主な排出元となる業種は、汚泥は製造業及び電気・ガス・水道業、がれき類は建設業、ばいじんは電気・ガス・水道業となっている。

平成23年度の排出量は、東日本大震災の影響により、復旧・復興工事に伴うがれき類の排出量が増加したものの、石炭火力発電所の稼働停止によりばいじんの排出量が減少したこと、下水道業からの汚泥の排出量が減少したことにより、平成22年度と比較して大幅な減少となった。

平成24年度～平成27年度においては、石炭火力発電所の稼働再開によりばいじんの排出量が増加し、また、復旧・復興工事により建設業の排出量が増加したため、震災発生前と同程度まで排出量が増加した。

平成25年度以降の排出量は減少傾向にある。東日本大震災の復旧・復興工事等から生じたがれき類の排出量の減少などが影響しているが、令和元年度以降は景気後退や工場等の被災が影響している。

令和2年度における排出量の減少は、概ね経済指標等の推移と一致している（9ページ下段参照）。製造業の排出量の減少は、企業活動の停滞のためと推測される。建設業の排出量の増加は、令和元年台風19号と令和3年2月福島県沖地震の復旧工事が影響していると推測される。

電気・ガス・水道業の排出量の減少は、令和3年2月福島県沖地震により石炭火力発電所が運転を停止したこと等が影響している。

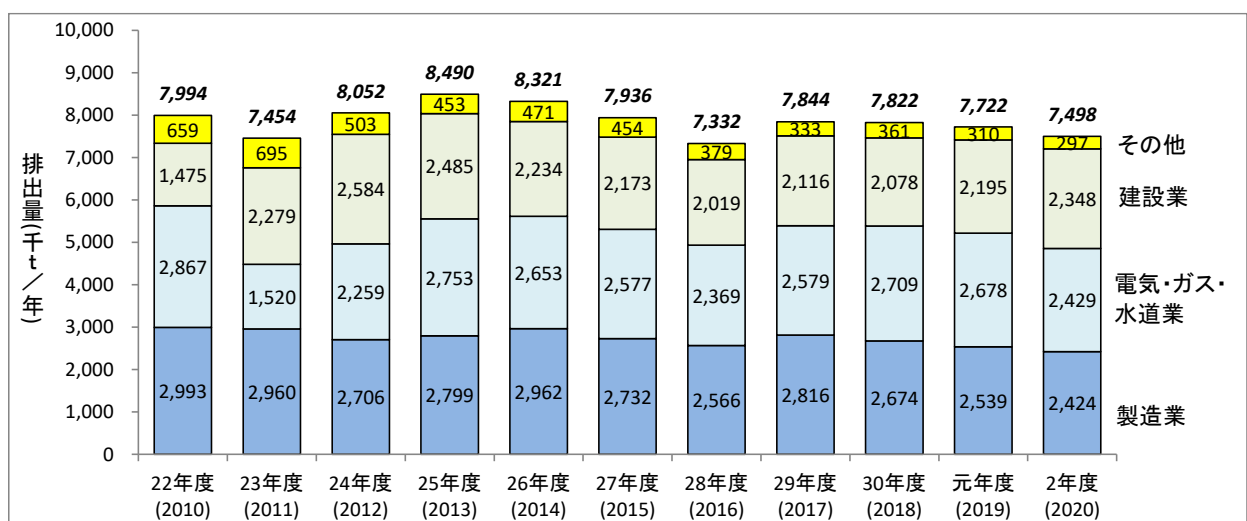


図2-1 産業廃棄物の業種別排出量の推移

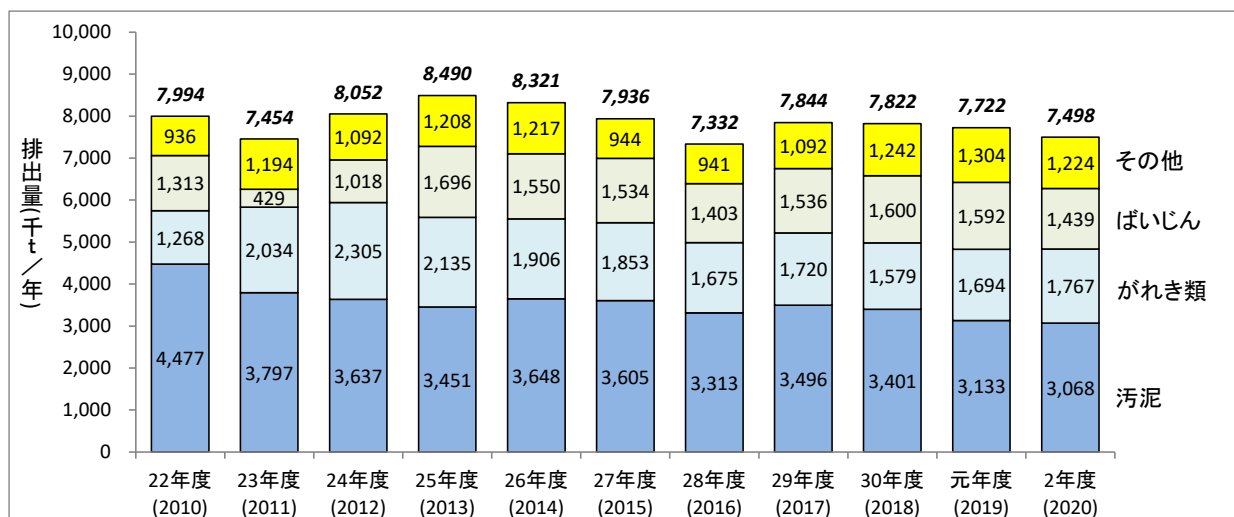


図 2-2 産業廃棄物の種類別排出量の推移

表 2-1 産業廃棄物の業種別・種類別の排出量

(単位：千t/年)

業種 種類	業種									
	合計	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	運輸・郵便業	卸・小売業	医療・福祉業	サービス業	その他の業種
合計	7,498 (100%)	142 (2%)	2,348 (31%)	2,424 (32%)	2,429 (32%)	5 (0%)	7 (0%)	8 (0%)	105 (1%)	29 (0%)
燃え殻	210 (3%)		1	13	196	0		0	1	0
汚泥	3,068 (41%)	142	117	1,968	801	0	1	1	22	16
廃油	33 (0%)		1	21	0	0	1	0	9	0
廃酸	16 (0%)		0	12	0		0	0	4	0
廃アルカリ	84 (1%)		2	76	0	0	0	0	6	0
廃プラスチック類	185 (2%)	0	53	89	0	1	4	2	32	3
紙くず	8 (0%)		5	3						0
木くず	288 (4%)		284	3	0	0	0		0	0
繊維くず	5 (0%)		5	0						
動植物性残さ	15 (0%)			15						
動物系固形不要物										
ゴムくず	0 (0%)		0	0					0	
金属くず	35 (0%)	0	17	7	0	0	0	0	9	1
ガラス陶磁器くず	194 (3%)	0	73	99	6	3	1	0	10	2
鉱さい	108 (1%)		0	96	10	0	0	0	2	0
がれき類	1,767 (24%)		1,767	0	0					
ばいじん	1,439 (19%)		0	23	1,414				1	0
動物のふん尿	5 (0%)			0						5
その他	39 (1%)	0	22	2	0	0	0	5	8	1

\*表中の空欄は該当値がないもの、「0」表示は500 t/年未満のもの。以下の図表において同じ。

【参考：福島県の経済指標等】

業種	経済指標等	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	増減 (R2-R1)	出典等
製造業	製造工業生産指数 (H27=100)	99.4	94.5	85.4	-9.1	福島県統計課 「福島県鉱工業指数年報」
電気業	火力発電所の発電電力量 (GWh)	47,766	47,372	47,094	-278	資源エネルギー庁 「電力調査統計」
建設業	除却建築物の床面積 (万 m <sup>2</sup> )	45.2 21.0	48.3 19.5	60.3 33.1	+12.0 +13.6	国土交通省「建築物減失統計調査」、上段は木造、下段は非木造

産業廃棄物の地区別排出量は、図 2-3、表 2-2 のとおりである。

排出量を地区別にみると、いわき市が 3,027 千トンで最も多く、次いで、相双地区が 2,080 千トン、以下、郡山市が 586 千トン、会津地区が 463 千トン、県北地区が 404 千トン、福島市が 290 千トン、県南地区が 283 千トン、県中地区が 280 千トン等となっている。

いわき市は、製紙業や化学工業の大規模工場があり、汚泥の排出量が多くなっている。また、人口が多いために、下水道汚泥や建築・道路工事に伴うがれき類等の日常生活に密着した産業廃棄物も多くなっている。

相双地区は、石炭火力発電所から発生するばいじんの排出量が多くなっている。

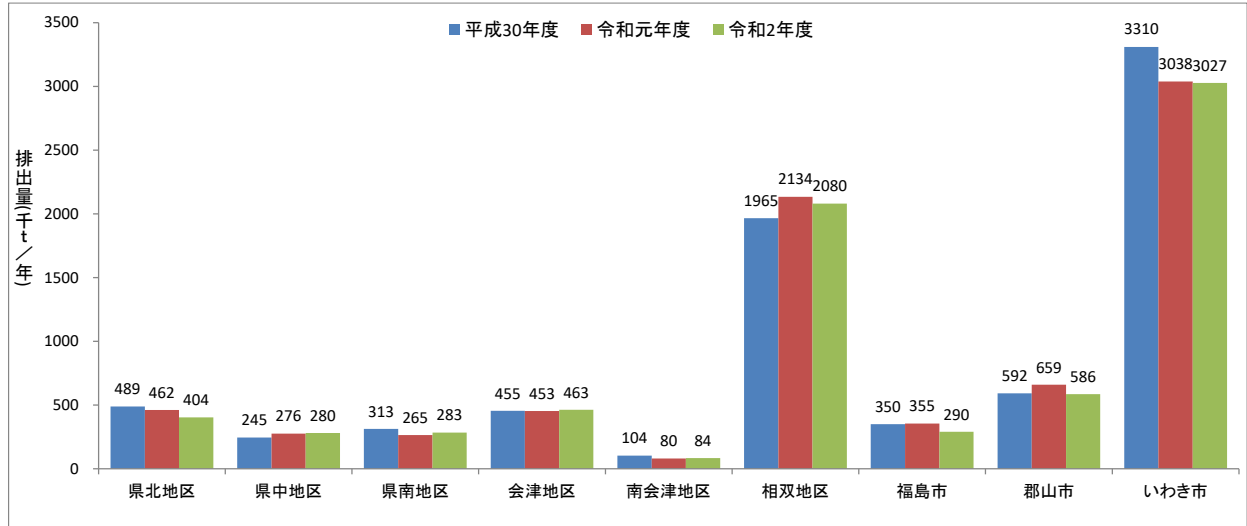


図 2-3 産業廃棄物の地区別排出量の推移

表 2-2 産業廃棄物の種類別・地区別排出量

(単位：千t/年)

地区	計	県北地区	県中地区	県南地区	会津地区	南会津地区	相双地区	福島市	郡山市	いわき市
種類										
合計	7,498 (100.0%)	404 (5.4%)	280 (3.7%)	283 (3.8%)	463 (6.2%)	84 (1.1%)	2,080 (27.7%)	290 (3.9%)	586 (7.8%)	3,027 (40.4%)
燃え殻	210	0	0	1	6	0	179	0	0	23
汚泥	3,068	165	44	33	171	2	221	54	307	2,071
廃油	33	3	3	4	3	0	5	2	4	9
廃酸	16	1	1	1	5	0	2	0	2	4
廃アルカリ	84	5	1	3	13	0	16	23	7	17
廃プラスチック類	185	20	10	23	7	1	29	13	18	64
紙くず	8	1	1	1	0	0	1	1	1	2
木くず	288	20	29	45	33	11	39	24	29	56
繊維くず	5	0	0	0	0	0	0	2	0	2
動植物性残さ	15	3	3	2	0		0	2	5	0
動物系固形不要物										
ゴムくず	0		0					0		0
金属くず	35	6	4	3	2	1	4	3	8	5
ガラス陶磁器くず	194	13	14	10	21	3	45	14	18	55
鋳さい	108	36	17	20	6	0	7	12	2	8
がれき類	1,767	124	151	131	188	66	436	134	177	360
ばいじん	1,439	0	0	4	4	0	1,089			342
動物のふん尿	5	5							0	
その他産業廃棄物	39	3	3	1	3	0	7	6	7	9

## 2.2 令和2年度の産業廃棄物の処理状況

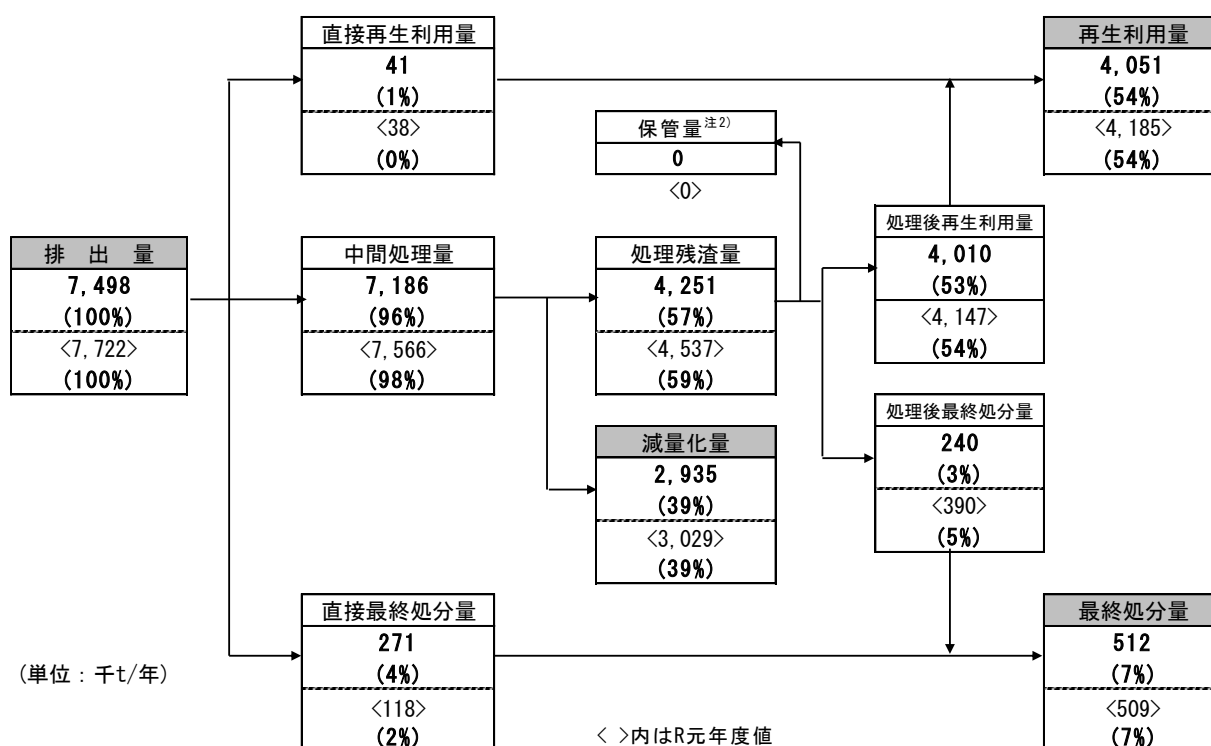
令和2年度に発生した産業廃棄物の処理フローは、**図2-4**のとおりである。

排出量 7,498 千トンのうち、96%に当たる 7,186 千トン（中間処理量）が排出事業者または産業廃棄物処理業者による脱水、焼却等の中間処理がされており、この結果、2,935 千トン（減量化量）が減量されている。

中間処理後の再生利用量（4,010 千トン）と排出事業者等での直接再生利用量（41 千トン）を合わせた再生利用量は、排出量の 54%に当たる 4,051 千トンとなっている。

直接最終処分量と中間処理後の最終処分量を合わせた最終処分量は、排出量の 7%に当たる 512 千トンとなっている。

令和元年度と比較して、再生利用量は 134 千トンの減少（再生利用率は同）、最終処分量は 3 千トンの増加（最終処分率は同）となっている。



**図2-4 産業廃棄物の処理フロー**

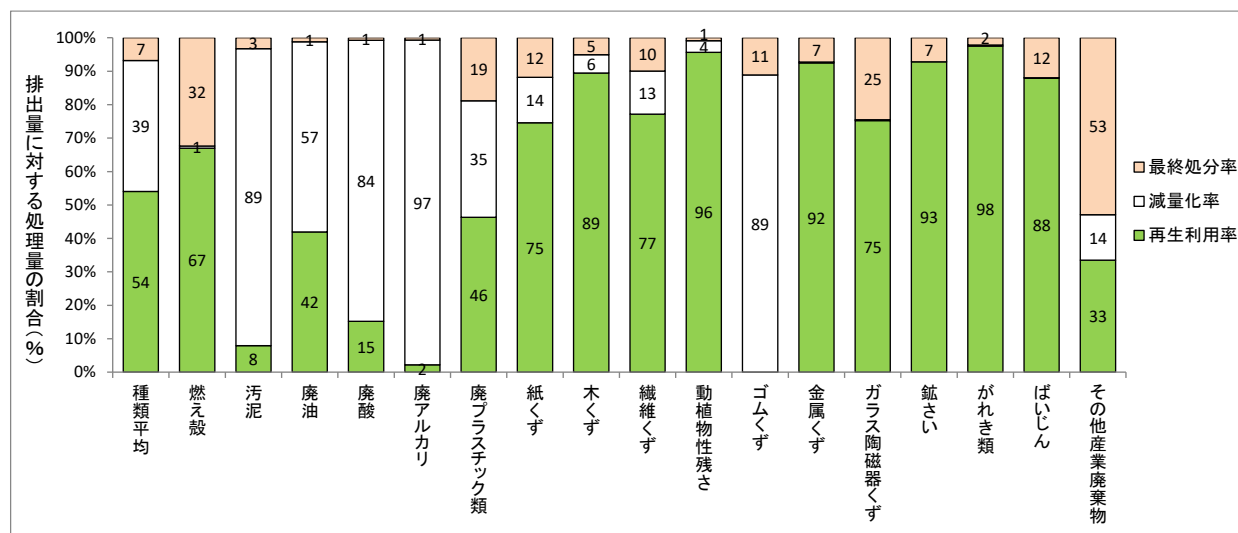
注1) ( )内の数値は排出量に占める割合で、端数処理の関係により割合の合計が 100%にならない場合がある。以下の図表において同じ。

注2) 保管量は、排出事業者及び産業廃棄物処理業者に対して実施したアンケート調査等結果から、定量化できたものを集計したもの。以下の図表において同じ。

排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比を種類別にみると、**図 2-5** のとおりである。

汚泥、廃酸、廃アルカリ、ゴムくずは減量化される割合が高く、動植物性残さ、金属くず、鉱さい、がれき類は再生利用率が高くなっている。

一方で、燃え殻、その他産業廃棄物（混合物等）は、最終処分量が高くなっている。



※図中の構成比 (%) の数値は、四捨五入しているため合計が 100%にならない場合がある。以下の図表において同じ。

**図 2-5 種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比**

なお、産業廃棄物の処理状況を詳細にみたフローは、**図 2-6** のとおりである。



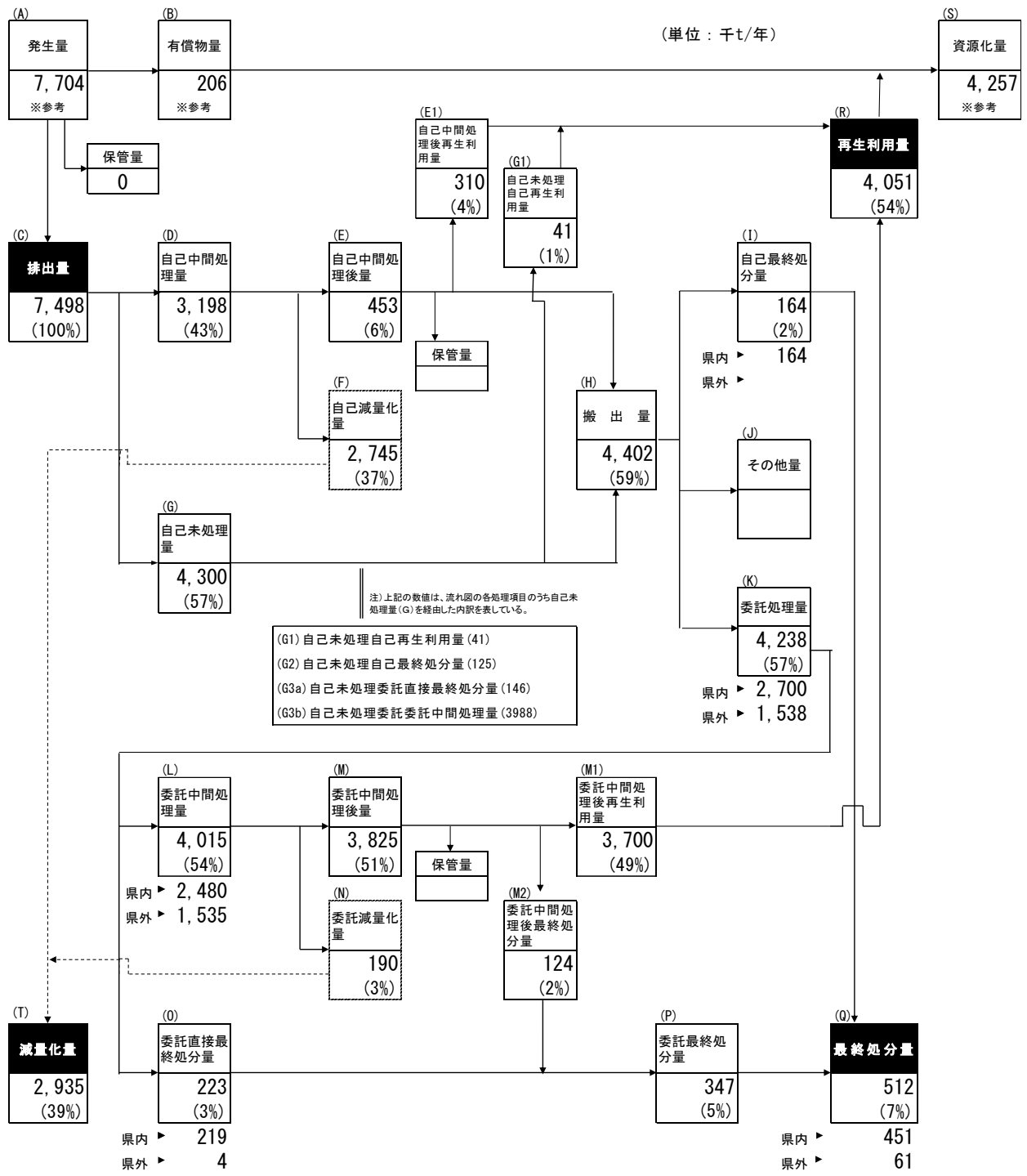


図 2-6 産業廃棄物の処理フロー (詳細)

### 2.3 廃棄物処理計画で定めた目標値に対する達成状況

福島県廃棄物処理計画（令和4年1月）では、令和8年度における目標値を「排出量（770万トン以下）」、「再生利用率（52%以上）」、「最終処分率（6%以下）」としており、福島県では達成状況の進行管理を行っている。

この目標値に対する実績値は、図2-7及び図2-8のとおりである。

令和2年度実績を目標値と比較すると、排出量（令和2年度:7,498千トン）と再生利用率（同:54%）の目標値は達成しているが、最終処分率（同:7%）については、目標値を達成していない。

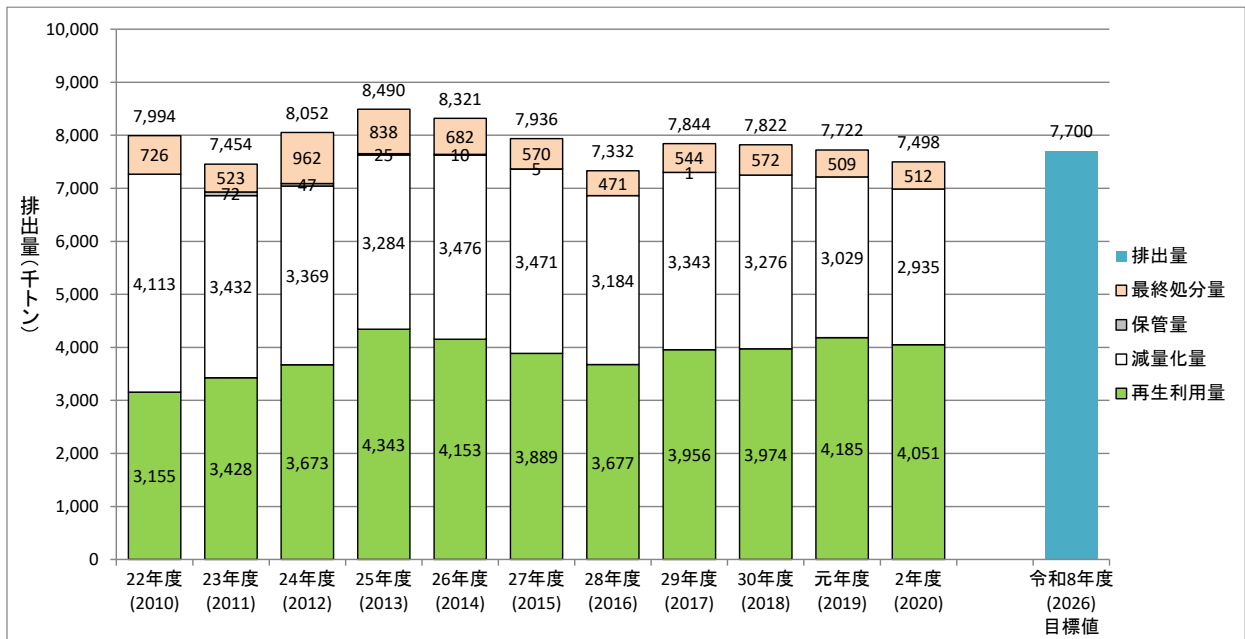


図 2-7 福島県廃棄物処理計画の達成状況（排出量）

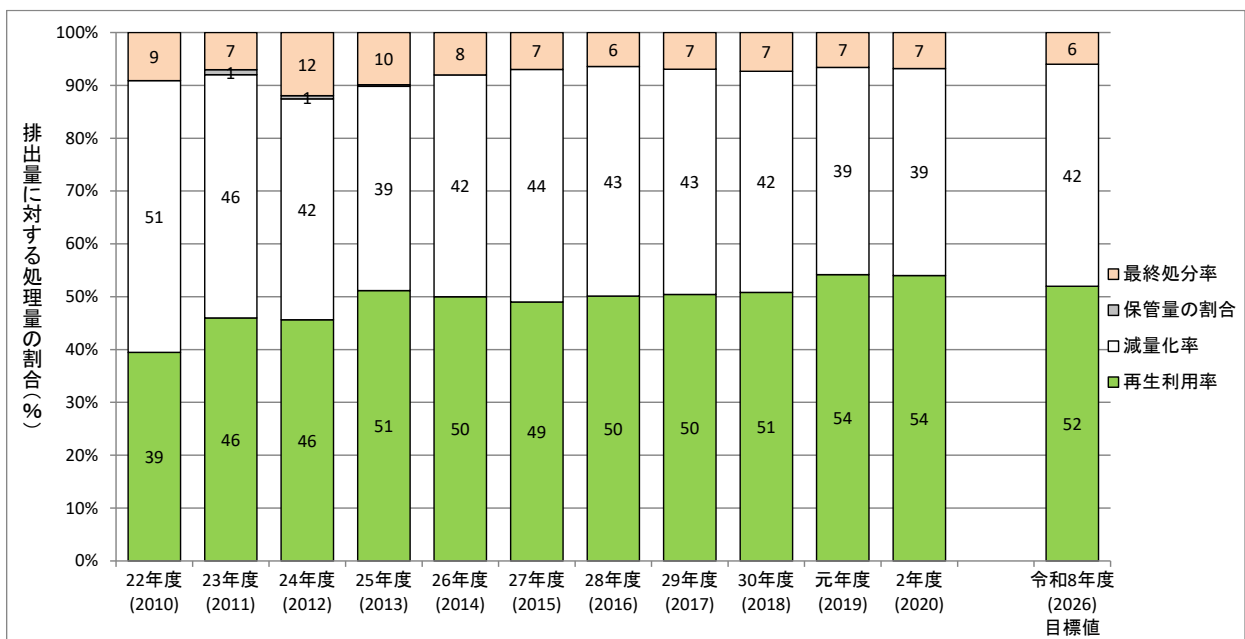


図 2-8 福島県廃棄物処理計画の達成状況（再生利用率・最終処分率）

## 2.4 地区別の産業廃棄物の処理状況

令和2年度の県内の産業廃棄物処理業者による中間処理実績及び最終処分実績を地区別にみると図2-9及び図2-10のとおりである。

産業廃棄物処理業者の中間処理実績を地区別にみると、いわき市が多くなっている。

産業廃棄物処理業者の最終処分実績を地区別にみると、いわき市、相双地区が多くなっている。

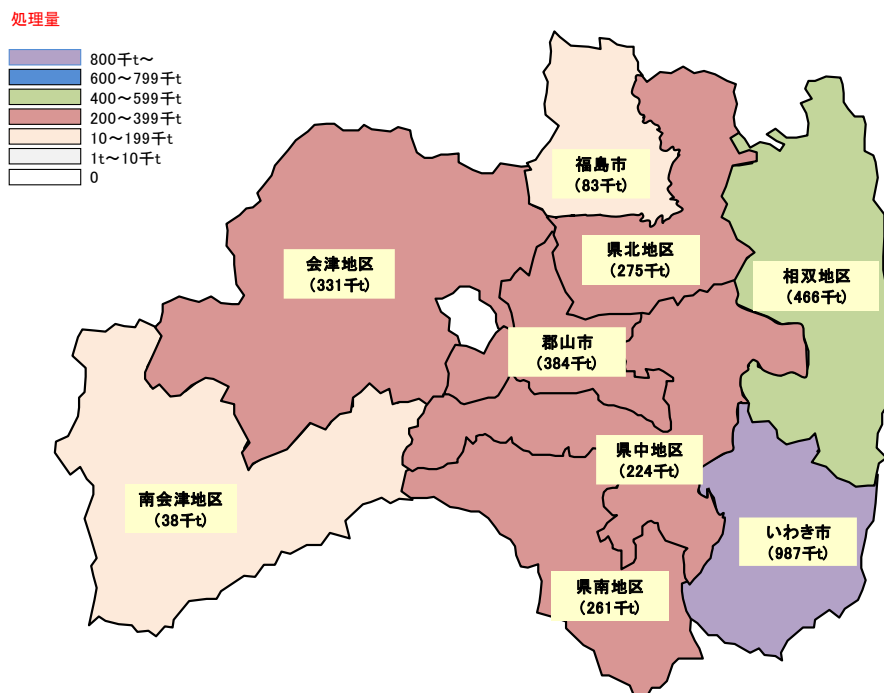


図 2-9 産業廃棄物処理業者の地区別中間処理実績

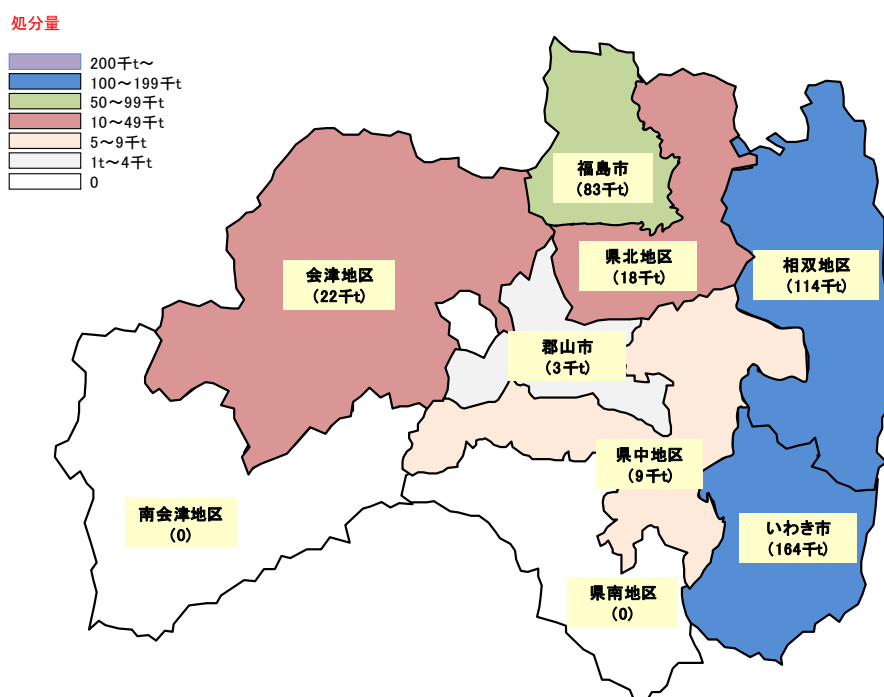


図 2-10 産業廃棄物処理業者の地区別最終処分実績

## 2.5 福島県廃棄物処理計画進行管理システムの更新結果

令和 2 年度実績として産業廃棄物処理業者及び排出事業者から提出された産業廃棄物の排出・処理状況に関する報告書のデータ（福島市、郡山市、いわき市分を含む。）等を基に、「福島県産業廃棄物処理計画進行管理システム」に情報登録し、福島県をとりまく産業廃棄物の物流を整理した結果は、**図 2-11**、**図 2-12** のとおりである。

### (1) 図 2-11、図 2-12 における各断面のデータについて

#### ●赤枠処理項目

廃棄物処理法に基づく**多量排出事業者**及び適正化条例に基づく**指定排出事業者**より排出された産業廃棄物のうち、排出事業者内で処理が完結している有償物量、自己減量化量、自己再生利用量、自己埋立処分量、保管量について、処理フローを作成した。

#### ●青枠処理項目

福島県内（福島市、郡山市、いわき市含む）の**産業廃棄物処分業者**の処分実績から、処理フローを作成した。

なお、紫枠は、県外から搬入処理された産業廃棄物の量は除外した。

#### ●緑枠処理項目

福島県（福島市、郡山市、いわき市含む）許可を有する**産業廃棄物収集運搬業者**の運搬実績（県外への搬出分）から、処理フローを作成した。

なお、紫枠は、県外から搬入処理された産業廃棄物を排除した。

### (2) 図 2-11、図 2-12 の表示値について

図 2-11 は、**多量排出事業者**及び**指定排出事業者**、**産業廃棄物処分業者**、**収集運搬業者**の処理実績データを集計した。

図 2-12 は、図 2-11 のうち、排出事業者の業種が指定されている業種以外の事業所から発生した事業系一般廃棄物（紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、動物系固形不要物、動物のふん尿及び動物の死体）と災害廃棄物は除外した。

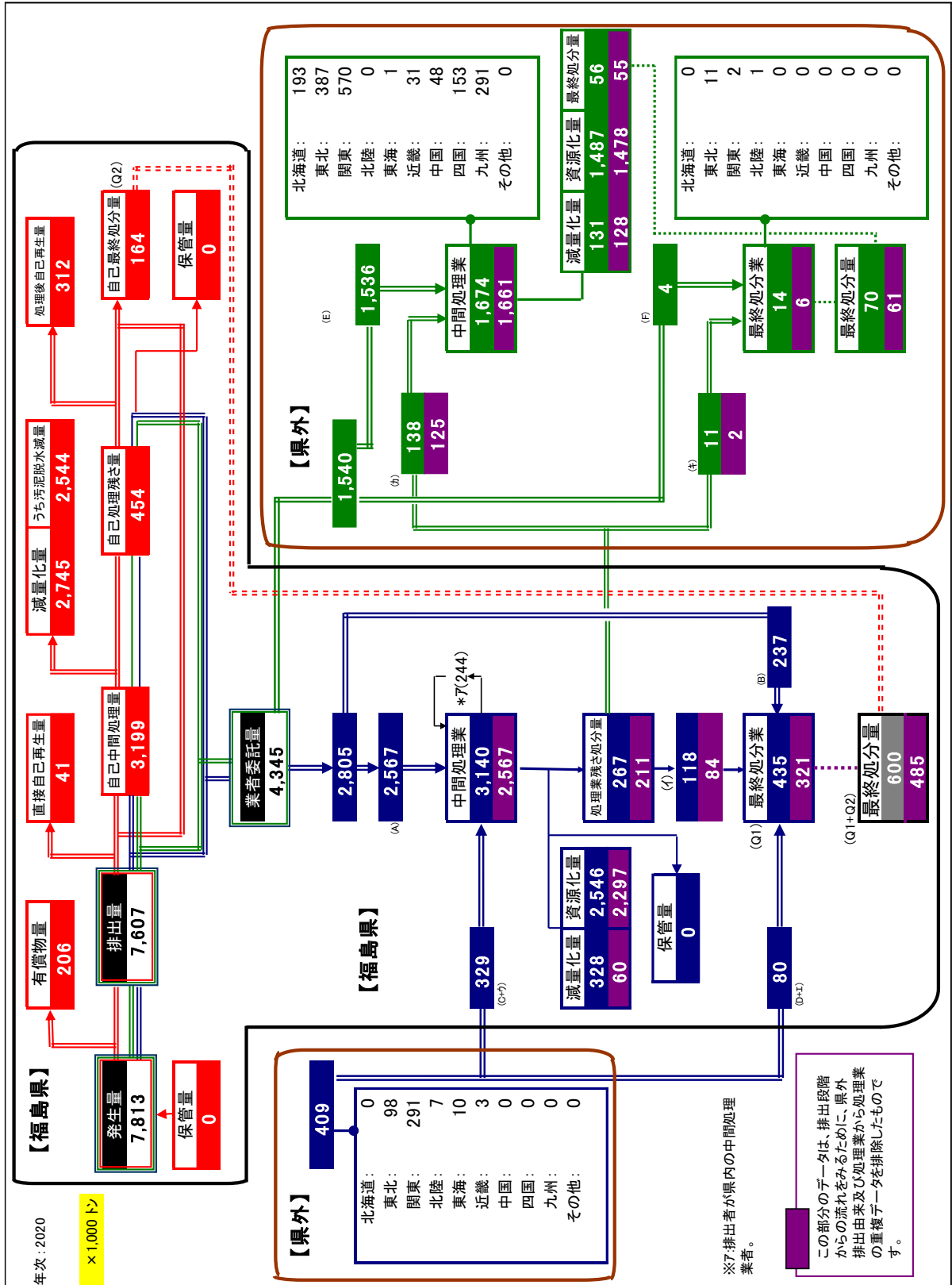


図2-11 福島県産業廃棄物処理計画進行管理システム（メインフロー）＜事業系一般廃棄物・災害廃棄物を含む＞



### 第3章 産業廃棄物処理業者の実績

#### 3.1 県内の産業廃棄物処理業者の処分実績の概要

令和2年度における産業廃棄物処理業者の処分実績の概要は、図3-1のとおりである。

県内での中間処理量は3,049千トンとなっており、このうち2,721千トンが県内の排出事業者等から搬入され、329千トンが県外から搬入されている。

県内の最終処分量は413千トンで、このうち333千トンが県内の排出事業者等から搬入され、80千トンが県外から搬入されている。

県外へ搬出された産業廃棄物は1,686千トンで、このうち中間処理のため排出されたものが1,672千トン、最終処分のために搬出されたものが14千トンとなっている。

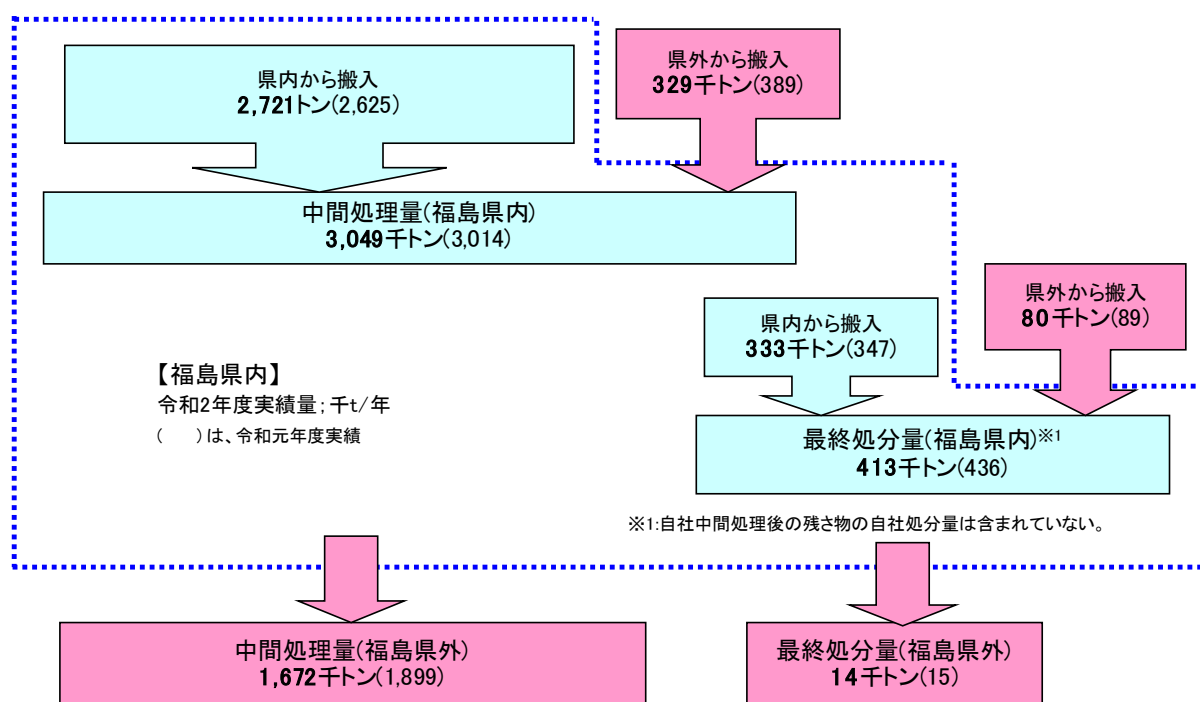


図3-1 産業廃棄物処理業者の処分実績の概要

## 1 県内の中間処理業者の処分実績

中間処理業者の産業廃棄物の種類別の処理量をみると、**図 3-2** 及び**表 3-1** のとおりである。中間処理業者の処理量 3,049 千トンのうち、がれき類が最も多くなっており、全体の 54% を占めている。

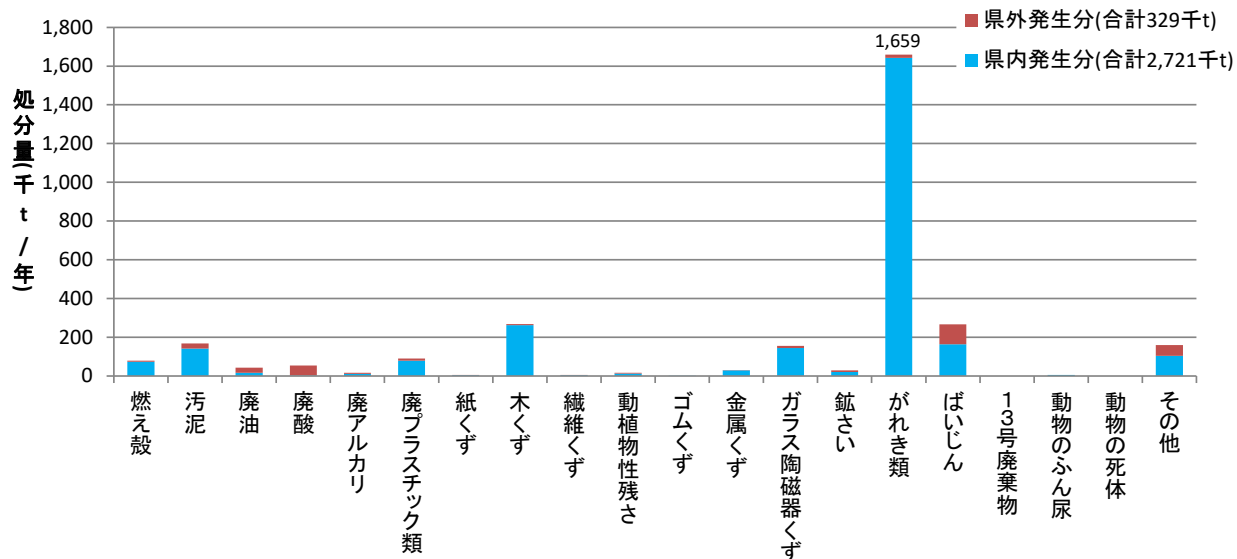


図 3-2 県内の中間処理業者の種類別処分実績

## 2 県内の最終処分業者の処分実績

最終処分業者の最終処分量を産業廃棄物の種類別にみると、**図 3-3** 及び**表 3-1** のとおりである。

最終処分業者の最終処分量 413 千トンのうち、ばいじんが最も多く、以下、汚泥、廃プラスチック類、燃え殻、がれき類の順となっており、この 5 種類で全体の 84% を占めている。

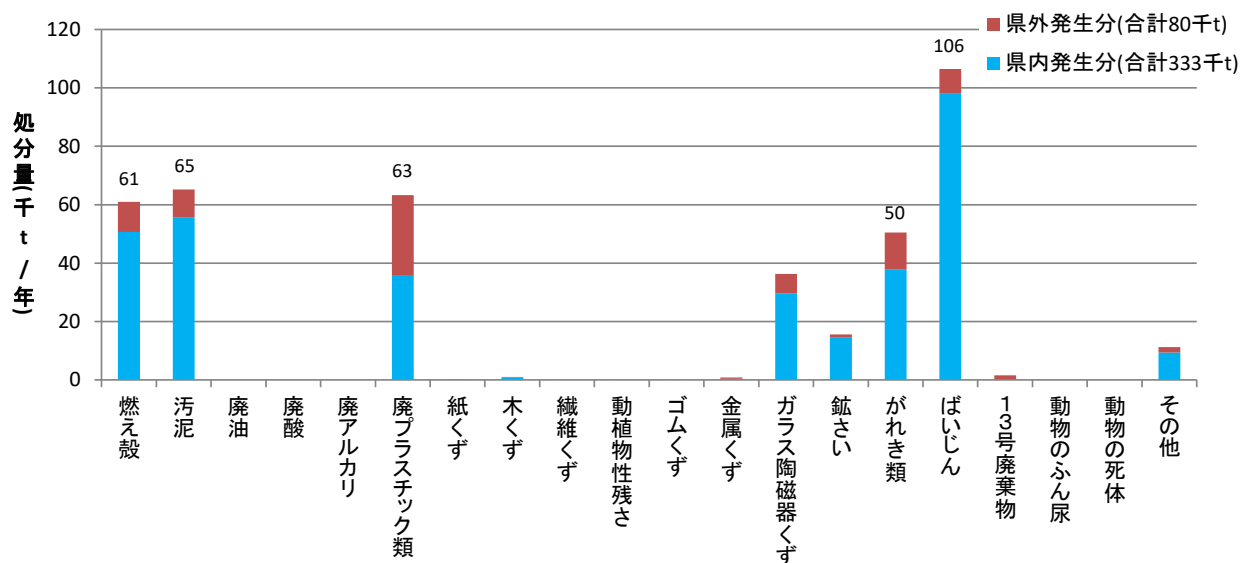


図 3-3 県内の最終処分業者の種類別処分実績



### 3 県外へ搬出された産業廃棄物の処分実績（収集運搬者実績報告より）

県内へ搬出された産業廃棄物の処分量を種類別にみると図 3-4 及び表 3-1 のとおりである。

県外へ搬出された産業廃棄物 1,686 千トンのうち、ばいじんが全体の 66%を占めている。なお、県外へ搬出されたばいじんのほとんどはセメント原料などに資源化されている。

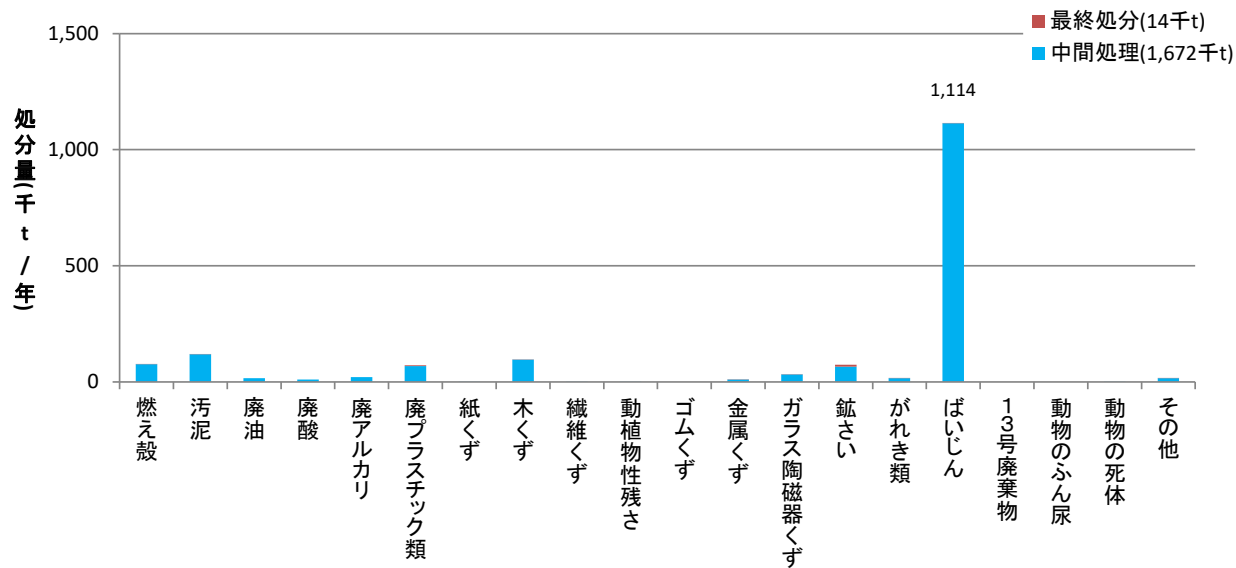


図 3-4 県外へ搬出された産業廃棄物の種類別処分実績

表3-1 産業廃棄物中間処理業・最終処分業・県外へ排出された収集運搬実績データの一覧の集計結果

処理・処分 種類	県内での処分実績													県外への搬出													
	中間処理業													最終処分業													
	中間処理						中間処理						中間処理			最終処分											
	うち焼却 量	県内発生 排出事業者 からの直送 からの直送	県内発生 処理業者か らの残さ	県外搬入 (G+Y)	処理後の収支(推計) *再処理に伴う収支を含む 資源化 減量化	計	県内発生 排出事業者 からの直送	県内発生 処理業者か らの残さ	県外搬入 (D+E)	※計に含ま れない (自社分)	うち焼却 量	県内発生 排出事業者 からの直送	県内発生 処理業者か らの残さ	再処理に伴う収支を含む 資源化 減量化	計	県内発生 排出事業者 からの直送	県内発生 処理業者か らの残さ	計									
(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(G)	(H)	(I)	(J)	(K)	(L)	(M)	(N)	(O)	(P)	(Q)	(R)	(S)									
合計	5,148,732 (100.0%)	3,049,118 (7.3%)	374,700 (48.2%)	2,480,300 (48.2%)	240,260 (4.7%)	328,558 (6.4%)	109,756 (2.1%)	2,760,696 (53.6%)	178,666 (3.5%)	413,202 (8.0%)	219,303 (4.3%)	113,655 (2.2%)	80,244 (1.6%)	5,196 (0.1%)	1,686,413 (32.8%)	1,167,947 (22.7%)	1,534,535 (29.8%)	130,369 (2.5%)	14,262 (0.3%)	10,550 (0.2%)							
燃え殻	216,542	78,977	56,924	72,475	1,361	5,142	1,595	77,147	236	61,025	29,269	21,412	10,345	3,311	76,540	68,102	72,020	74,403	559	175							
汚泥	353,131	167,610	35,471	136,027	5,561	26,021	14,175	89,395	64,040	65,240	40,596	15,131	9,514	81	120,281	37,202	117,343	66,716	42,937	666							
廃油	60,125	43,271	37,928	15,284	1,302	26,685	1,570	5,957	35,744						16,855	6,306	15,735	87	8,191								
廃酸	64,493	53,546	3,620	3,323	10	50,213	161	49,366	4,019						10,947	10,947	1,442	73	630	10,243							
廃アルカリ	38,362	16,980	15,654	10,461	594	5,924	891	159	15,929						21,382	7,729	20,304	178	1,255	19,949							
廃プラスチック類	224,804	89,666	21,630	72,286	6,617	10,763	18,972	52,428	18,266	63,249	8,306	27,594	27,350	25	71,888	88,159	15,220	47,619	10,361	47,146	10,652	3,729	2,510	1,219			
紙くず	6,264	4,865	1,412	4,332	225	308	511	3,121	1,233	50	1	931	49		1,350	134	854	496	482	798	69						
木くず	365,114	267,382	17,296	251,170	11,542	4,670	16,648	234,740	15,994	982	19	931	32		96,750	30,618	27,467	13,334	69,282	13,334	55,930	27,486	1	1			
繊維くず	4,968	3,617	702	3,342	274	1	522	2,465	630	11	48				1,340	71	1,323	16	22	1,278	39						
動物性残渣	18,585	16,810	612	12,876		3,935	72	16,227	511	48					1,727	238	1,727	8	1,657	62							
動物系固形不要物																											
ゴムくず	431	426	426	426			43	0	383	5	5																
金属くず	41,038	29,645	954	26,094	2,782	769	1,927	27,485	233	870	251	118	500	1	10,523	10,519	186	4,800	5,719	470	10,005	44	4	4			
ガラス陶磁器くず	225,981	155,568	579	136,841	8,219	10,508	17,983	137,173	412	36,334	20,292	9,373	6,669	46	34,079	33,131	3,421	20,095	13,036	10,302	22,810	19	948	292	656		
鉱さい	119,348	29,288	8,372	21,138	6	8,144	2	29,269	17	15,588	7,196	7,250	1,142		74,472	66,433	47,692	66,381	52	554	65,879	8,039			8,039		
がれき類	1,726,133	1,658,919	173	1,520,819	121,594	16,505	14,604	1,644,176	139	50,492	21,070	16,738	12,685	59	16,721	16,299	434	14,732	1,567	2,711	13,586	1	423	136	287		
ばいじん	1,487,451	267,308	34,625	161,185	3,161	102,962	188	266,281	839	106,420	86,669	11,284	8,467	1,673	1,113,723	1,113,505	938,691	1,107,713	5,791	3,015	1,109,902	588	218	44	174		
13号廃棄物	1,609									1,609																	
動物のふん尿	4,873	4,873	1	4,873			0	4,872	1						1,337	1,337	30	1,337		1,337							
動物の死体	1,337	0	0	0			0	0	0						16,498	16,438	10,430	4,306	12,132	2,482	4,832	9,144	60	60			
その他	188,140	160,365	138,320	27,349	77,010	58,007	19,892	120,434	20,039	11,277	5,581	3,825	1,871		583	583	206	583	397	1	186						
感染性廃棄物	11,272	10,688	10,688	4,308	0	6,380	2,008	79	8,602						14,179	14,119	9,781	2,163	11,955	1,717	3,762	8,640	60	60			
混入廃棄物	171,471	146,486	125,389	22,038	76,886	47,562	17,246	119,597	9,643	10,806	5,111	3,824	1,871		1,736	1,736	442	1,559	176	347	1,070	319	0	0			
その他	5,397	3,190	2,242	1,002	123	2,065	638	758	1,794	471	470	1															

### 3.2 産業廃棄物処理業者の中間処理

県内の中間処理施設で処理された実績量を処理地区別及び委託元である発生地区別にみると、**図 3-5**～**図 3-6** 及び**表 3-2**～**表 3-3** のとおりである。

県内の中間処理業者の中間処理量 3,049 千トン进行处理地区別にみると、いわき市が 987 千トンで最も多く、以下、相双地区が 466 千トン、郡山市が 384 千トン、会津地区が 331 千トン、県北地区が 275 千トン、県南地区が 261 千トン、県中地区が 224 千トン等となっている。**(図 3-5、表 3-2)**

県内の中間処理施設で処理された実績量を委託元である発生地区別にみると、県内では、相双地区が 588 千トンで最も多く、以下、いわき市が 582 千トン、郡山市が 300 千トン、会津地区が 246 千トン、県北地区が 244 千トン、県南地区が 196 千トン、県中地区が 194 千トン等となっている。**(図 3-6、表 3-3)**

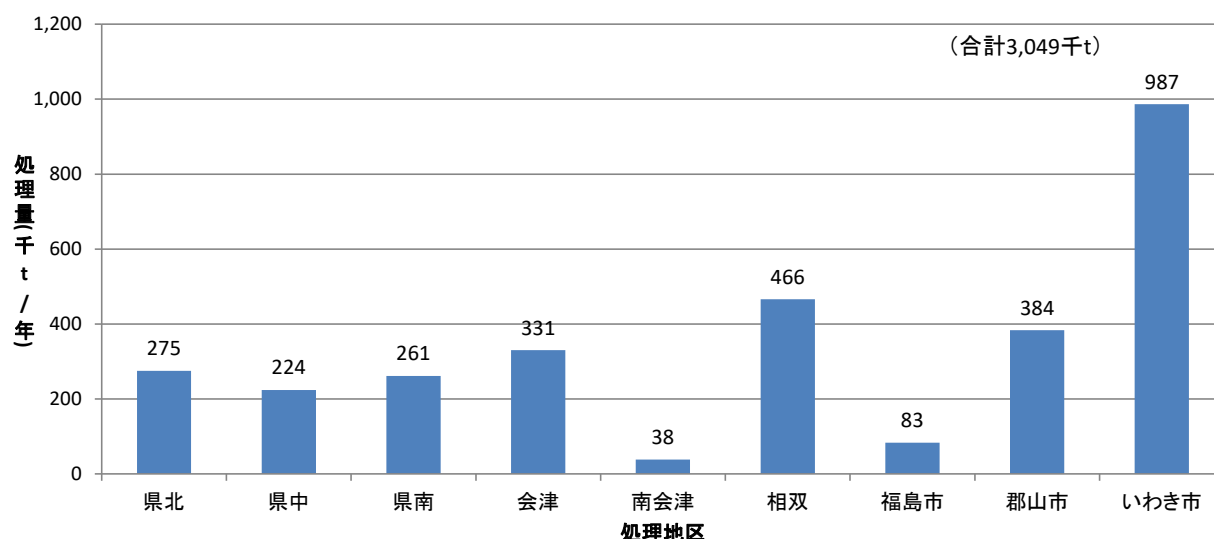
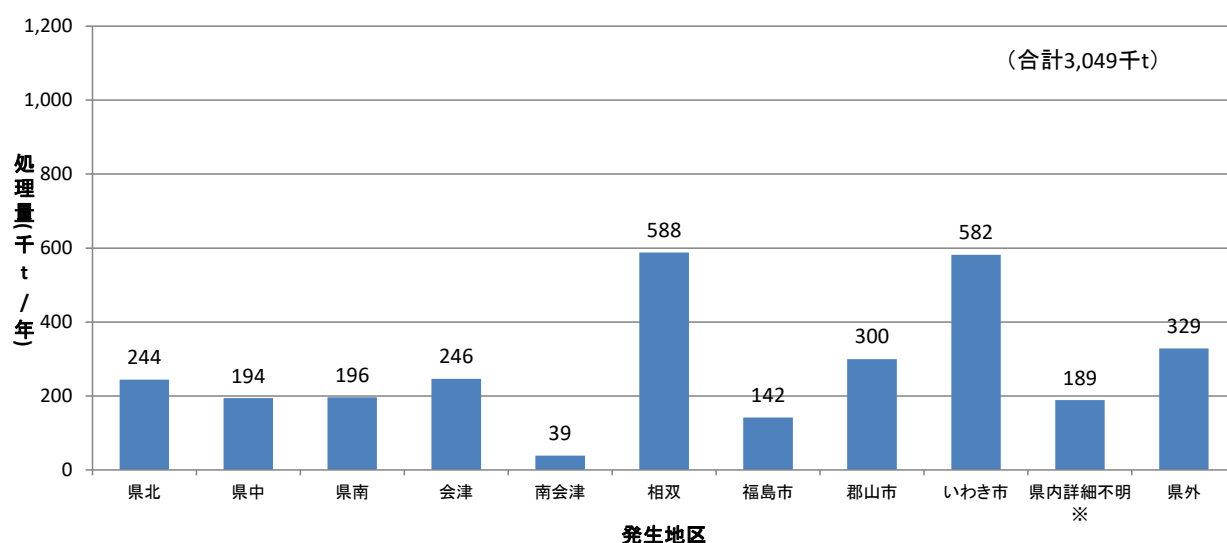


図 3-5 処理地区別の中間処理量



※県内詳細不明は、委託者の所在地が特定できなかったもの。

図 3-6 発生地区別の中間処理量

表 3-2 県内の中間処理業者の処理地区別処分実績（産業廃棄物処分実績報告データの集計結果）

（単位：t/年）

種類	処理地区	県内計									
		県北	県中	県南	会津	南会津	相双	福島市	郡山市	いわき市	
合計		3,049,118	274,773	224,102	261,396	330,501	38,236	466,370	83,298	383,877	986,564
燃え殻		78,977		2,545		170		68,223	3,754		4,285
汚泥		167,610	9,296	12,074	6,456	20,500		21,701	7,531	62,152	27,898
廃油		43,271	589		1,629	18,052		64		4,840	18,095
廃酸		53,546		0	82	1,531		191		756	50,987
廃アルカリ		16,980			2,884	3,971		2			10,122
廃プラスチック類		89,666	4,670	11,875	7,160	11,265	393	13,684	4,658	17,363	18,599
紙くず		4,865	4	1,398	289	303	27	266	455	1,350	773
木くず		267,382	13,403	54,601	56,899	29,381	3,905	10,870	12,333	16,670	69,320
繊維くず		3,617	1,960	32	39	90	8	272	405	296	516
動植物性残さ		16,810	1,184	8,645	3,990	27		162	2,427	117	257
動物系固形不要物											
ゴムくず		426									426
金属くず		29,645	234	11,934	1,070	991	153	1,980	396	8,902	3,987
ガラス陶磁器くず		155,568	10,514	4,384	16,411	14,198	1,950	16,634	3,969	8,410	79,097
鉱さい		29,288	328	1,263	9,184	10			1,353	9,671	7,478
がれき類		1,658,919	227,720	105,099	155,303	177,273	31,763	297,314	30,708	247,107	386,633
ばいじん		267,308		8,326		44,313		33,093	6,776		174,800
13号廃棄物											
動物のふん尿		4,873	4,872							1	
動物の死体		0									0
その他		160,365		1,926		8,425	36	1,914	8,532	6,241	133,291
	感染性廃棄物	10,688				1,707		144		86	8,751
	混合廃棄物	146,486		1,919		6,278	36	1,770	8,532	6,155	121,796
	その他	3,190		7		440					2,744

表3-3 県内の中間処理業者の発生地区別実績（産業廃棄物処分実績報告データの集計結果）＜その1＞

発生地区 種類	県内計										県外計				
	物流計	県北	県中	県南	会津	南会津	相双	福島市	郡山市	いわき市	県内地域 詳細不明	北海道	青森県	岩手県	宮城県
合計	3,049,118 (100.0%)	2,720,560 (89.2%)	194,168 (6.4%)	196,231 (6.4%)	246,347 (8.1%)	38,822 (1.3%)	587,887 (19.3%)	142,156 (4.7%)	299,861 (9.8%)	582,027 (19.1%)	188,911 (6.2%)	328,558 (10.8%)	1,275 (0.0%)	2,064 (0.1%)	52,788 (1.7%)
燃え殻	78,977	73,836	22		14		70,731		64	3,004		5,142		104	30
汚泥	167,610	141,588	9,400	11,626	12,399	709	11,646	3,353	54,907	17,931	5,023	26,021	2	35	553
廃油	43,271	16,585	1,008	1,062	1,806	57	1,027	825	2,835	6,296	589	26,685	0	21	929
廃酸	53,546	3,333	79	49	1,423	1	74	49	181	1,363		50,213	0	758	47
廃アルカリ	16,980	11,055	522	1,188	2,122	7	834	104	760	4,057		5,924	3	8	400
廃プラスチック類	89,666	78,903	8,446	3,807	5,725	737	16,161	7,342	13,676	14,238	1,976	10,763	0	141	2,427
紙くず	4,865	4,557	632	331	203	33	501	484	1,103	844	5	308			255
木くず	267,382	262,712	16,115	31,032	22,065	4,450	28,264	17,489	23,813	51,392	43,086	4,670			182
繊維くず	3,617	3,616	136	27	137	9	293	2,168	240	482	0	1			
動植物性残さ	16,810	12,876	1,736	1,446	108		65	678	4,026	226	2,427	3,935			1,052
動物系固形不要物															
ゴムくず	426	426	2							424					
金属くず	29,645	28,876	4,922	1,661	2,261	233	3,285	1,896	7,809	4,518	396	769	47	63	280
ガラス陶磁器くず	155,568	145,060	8,614	8,810	13,469	1,488	21,563	7,965	10,974	42,682	20,479	10,508		16	4,186
鉱さい	29,288	21,144	688	8,083	218		330	8	17	6,794		8,144			3,104
がれき類	1,658,919	1,642,414	128,188	126,419	176,619	31,004	313,901	94,132	173,120	372,482	50,032	16,505		1	13,298
ばいじん	267,308	164,346		46	2,051	1	115,467			46,781		102,962	1,200		22,421
13号廃棄物															
動物のふん尿	4,873	4,873							1						
動物の死体	0	0		0					0						
その他	160,365	104,358	2,774	5,971	5,728	92	3,742	5,662	6,334	8,514	64,897	56,007	216	16	3,623
感染性廃棄物	10,688	4,309	296	110	544	22	154	1,018	996	1,023		6,380		0	936
混合廃棄物	146,486	98,925	2,471	5,475	5,104	64	3,571	4,538	5,205	7,069	64,897	47,562			2,397
その他	3,190	1,125	7	349	81	5	17	105	132	421		2,065		16	290

(単位：t/年)

表3-3 県内の中間処理業者の発生地区別実績（産業廃棄物処分実績報告データの集計結果）＜その2＞

発生地区 種類	(単位：t/年)																
	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県
合計	716 (0.0%)	5,529 (0.2%)	-	90,188 (3.0%)	27,398 (0.9%)	20,313 (0.7%)	32,885 (1.1%)	25,444 (0.8%)	10,780 (0.4%)	11,225 (0.4%)	29,521 (1.0%)	6,642 (0.2%)	121 (0.0%)	80 (0.0%)	545 (0.0%)	1,748 (0.1%)	69 (0.0%)
燃え殻		396	-	986	556	118	68	2,089	25	14	751						
汚泥	0	345	-	2,976	2,173	3,598	3,652	1,184	256	1,195	7,163	450	31	67	29	742	26
廃油	3	643	-	4,202	701	3,004	902	2,565	1,361	1,608	6,180	1,038	82	8	137	104	11
廃酸	1	705	-	47,247	200	7	55	217	86	209	30	19	1	4	16	4	3
廃アルカリ	16	291	-	2,441	390	22	93	421	65	524	29	15	7		317	1	5
廃プラスチック類	6	246	-	1,431	1,040	26	890	1,163	663	1,383	874	85	0	0	2	276	15
紙くず		1	-	47	4		0		0	0							
木くず		150	-	858	3,365		16	61	32		5						
繊維くず			-	1			0		0								
動植物性残さ			-	30			2,749	65							26		
動物系固形不要物			-														
ゴムくず			-														
金属くず	23	36	-	103	48	2	1	38	4	70	18	2				1	3
ガラス陶磁器くず		80	-	3,073	810	1,198	133	27	504	199	133				0	1	
鉱さい		353	-	1,704	95	122	1,915	24	119	44	664						
がれき類		718	-	1,346	405	458	42	3	56	1	75	100					
ばいじん	661	1,486	-	16,058	8,010	2,212	12,653	11,875	5,506	3,560	11,933	4,251				12	
13号廃棄物			-														
動物のふん尿			-														
動物の死体			-														
その他	6	80	-	7,685	9,601	9,545	9,715	5,712	2,101	2,418	1,666	683	0		18	607	7
感染性廃棄物	5	34	-	2,834	912	15	180	26	372	602	423		0		18		
混合廃棄物			-	4,588	8,669	9,451	9,525	5,293	1,667	1,757	1,199	568				599	
その他	1	45	-	263	21	79	11	393	63	59	43	115			0	8	7

表3-3 県内の中間処理業者の発生地区別実績（産業廃棄物処分実績報告データの集計結果）＜その3＞

(単位：t/年)

発生地区 種類	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県
合計	3,689 (0.1%)	1,529 (0.1%)	1,162 (0.0%)	214 (0.0%)	39 (0.0%)	1,334 (0.0%)	952 (0.0%)	8 (0.0%)	11 (0.0%)			12 (0.0%)	4 (0.0%)	2 (0.0%)		1 (0.0%)	2 (0.0%)
燃え殻	2												3				
汚泥	267	112	641	178	18	92	221	4	5			0	1	0		0	1
廃油	891	466	69	3	19	467	328	1	6			11		1		0	0
廃酸	240	7	296	9	1	39	11	0				0					
廃アルカリ	373	1	81	0	1	32	386	1				1					
廃プラスチック類	24	4	40	18	0	3	3	1	0			0	0				1
紙くず																	
木くず																	
繊維くず																	
動植物性残さ	12																
動物系固形不要物																	
ゴムくず																	
金属くず	2	26				0	1	0						0			
ガラス陶磁器くず	5	56		0	0	37	1	0	0								
鉱さい																	
がれき類																	
ばいじん		856	11			257											
13号廃棄物																	
動物のふん尿																	
動物の死体																	
その他	1,872	0	24	6	0	407	1										
感染性廃棄物	22																
混合廃棄物	1,849																
その他	0	0	24	6	0	407	1										

表3-3 県内の中間処理業者の発生地区別実績（産業廃棄物処分実績報告データの集計結果）＜その4＞

(単位：t/年)

発生地区	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	県外不明
種類										
合計		0 (0.0%)		47 (0.0%)		0 (0.0%)			0 (0.0%)	
燃え殻										
汚泥		0								
廃油		0								
廃酸										
廃アルカリ					0					
廃プラスチック類										
紙くず										
木くず										
繊維くず										
動植物性残さ										
動物系固形不燃物										
ゴムくず										
金属くず				0					0	
ガラス陶磁器くず				47						
鉱さい										
がれき類										
ばいじん										
13号廃棄物										
動物のふん尿										
動物の死体										
その他										
感染性廃棄物										
混合廃棄物										
その他										

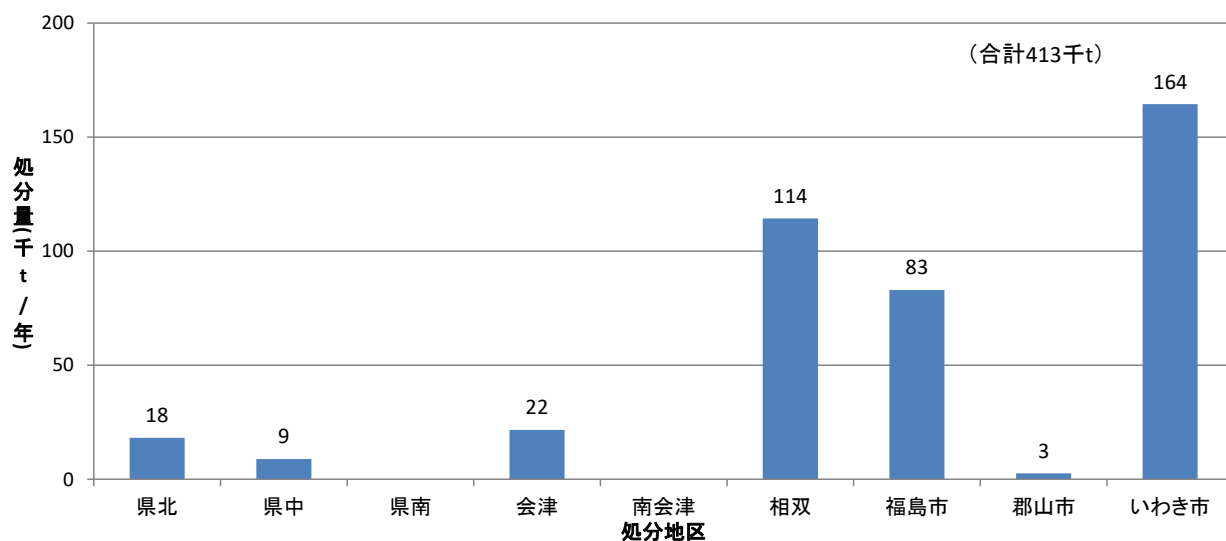


### 3.3 県内の産業廃棄物処理業者の最終処分

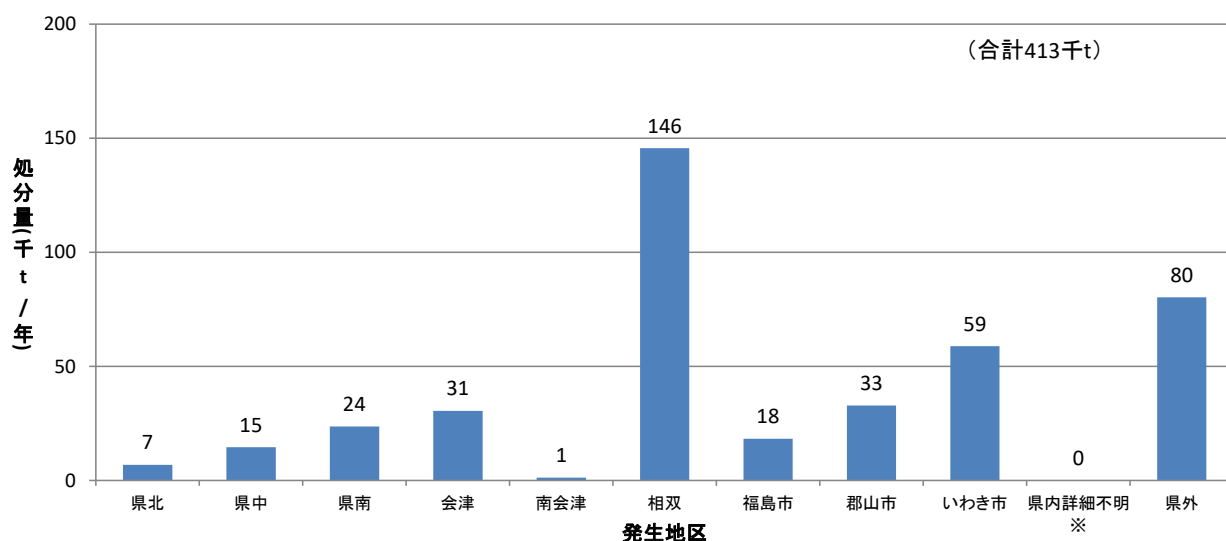
最終処分場で処分された実績量を処理地区別にみると、**図 3-7**～**図 3-8** 及び**表 3-4**～**表 3-5** のとおりである。

県内の最終処分業者の最終処分量 **413** 千トン进行处理地区別にみると、いわき市が **164** 千トンで最も多く、以下、相双地区が **114** 千トン、福島市が **83** 千トン等となっている。( **図 3-7**、**表 3-4** )

県内の最終処分場で処分された実績量を委託元である発生区別にみると、相双地区が **146** 千トンで最も多く、以下、県外が **80** 千トン、いわき市が **59** 千トン、郡山市が **33** 千トン、会津地区が **31** 千トン、県南地区が **24** 千トン、福島市が **18** 千トン等となっている。( **図 3-8**、**表 3-5** )



**図 3-7** 処分地区別の県内の最終処分業者による処分量



※県内詳細不明は、委託者の所在地が特定できなかったもの

**図 3-8** 発生地区別の最終処分業者による処分量

表 3-4 県内の最終処分業者の処分地区別処分実績（産業廃棄物処分実績報告データの集計結果）

(単位：t/年)

種類	処分地区	県内計									
		県北	県中	県南	会津	南会津	相双	福島市	郡山市	いわき市	
合計		413,202	18,186	8,945		21,625		114,374	83,005	2,606	164,460
燃え殻		61,025				6,001		26,713	16,093	19	12,199
汚泥		65,240	7,266			4,034		4,594	22,486	2,081	24,779
廃油											
廃酸											
廃アルカリ											
廃プラスチック類		63,249	420	2,724		3			3,212	217	56,674
紙くず		50							49		1
木くず		982							982	0	0
繊維くず		11							11		
動植物性残さ		48				8				40	
動物系固形不要物											
ゴムくず		5							5		
金属くず		870	6	2		12			251	15	583
ガラス陶磁器くず		36,334	2,796	773		798			2,575	13	29,379
鉱さい		15,588	5,030			3,615			5,464	196	1,282
がれき類		50,492	2,669	4,983		534		83	14,618	26	27,578
ばいじん		106,420				376		82,984	15,358		7,703
13号廃棄物		1,609							1,579		30
動物のふん尿											
動物の死体											
その他		11,277		463		6,243			321		4,250
	感染性廃棄物										
	混合廃棄物	10,806		463		6,092					4,250
	その他	471				151			321		

表3-5 県内の最終処分業者の発生地区別実績（産業廃棄物処分実績報告データの集計結果）＜その1＞

発生地区 種類	県内計										県外計				
	物流計	県北	県中	県南	会津	南会津	相双	福島市	郡山市	いわき市	県内地域 詳細不明	北海道	青森県	岩手県	宮城県
合計	413,202 (100.0%)	332,958 (80.6%)	6,824 (1.7%)	14,637 (3.5%)	23,689 (5.7%)	30,519 (7.4%)	1,296 (0.3%)	145,659 (35.3%)	18,359 (4.4%)	32,913 (8.0%)	58,896 (14.3%)	80,244 (19.4%)		824 (0.2%)	3,924 (0.9%)
燃え殻	61,025	50,681	68	38	816	8,846	3	27,990	423	2,231	10,265	10,345		295	222
汚泥	65,240	55,726	2,256	5,247	12,119	5,860	600	9,579	3,150	6,186	10,686	9,514		485	
廃油															
廃酸															
廃アルカリ															
廃プラスチック類	63,249	35,900	1,928	3,098	2,404	1,323	95	7,162	4,304	5,043	10,543	27,350			1,255
紙くず	50	1								1		49			
木くず	982	950		931						19	0	32			1
繊維くず	11											11			
動植物性残さ	48	48		40		8									
動物系固形不要物															
ゴムくず	5	5							5						
金属くず	870	370	20	1	150	10	2	4	89	29	66	500			1
ガラス陶磁器くず	36,334	29,665	426	2,768	1,235	1,056	150	6,013	1,492	7,252	9,257	6,669			145
鉱さい	15,588	14,446	384	133	713	7,902	109	4,896	118	160	32	1,142		44	
がれき類	50,492	37,807	1,394	1,914	2,202	1,418	302	3,727	8,194	11,382	7,168	12,685			674
ばいじん	106,420	97,953		183	4,042	1,841		83,579	149		8,159	8,467			1,627
13号廃棄物	1,609											1,609			
動物のふん尿															
動物の死体															
その他	11,277	9,406	349	286	7	2,256	36	2,708	435	611	2,719	1,871			
感染性廃棄物															
混合廃棄物	10,806	8,935	346	284	2	2,214	31	2,701	59	592	2,707	1,871			
その他	471	471	3	2	5	42	5	8	376	19	13				

(単位：t/年)

表3-5 県内の最終処分業者の発生地区別実績（産業廃棄物処分実績報告データの集計結果）＜その2＞

(単位：t/年)

種類	発生地区																
	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県
合計	262 (0.1%)	-	-	7,663 (1.9%)	11,228 (2.7%)	23,445 (5.7%)	16,270 (3.9%)	2,427 (0.6%)	5,122 (1.2%)	6,548 (1.6%)	888 (0.2%)				13 (0.0%)	1,629 (0.4%)	
燃え殻			-	202	2,062	715	5,226	285	41	789	508						
汚泥			-	2,904	202	1,184	3,456		999	186	98						
廃油			-														
廃酸			-														
廃アルカリ			-														
廃プラスチック類		45	-	1,450	669	15,579	2,664	730	1,570	2,878	42				2	466	
紙くず			-		49												
木くず			-		31												
繊維くず			-		11												
動植物性残さ			-														
動物系固形不要物			-														
ゴムくず			-														
金属くず			-		499												
ガラス陶磁器くず		43	-	895	1,232	2,223	533	15	765	752	49				6	10	
鉱さい			-		813	56	208				21						
がれき類		34	-	1,497	2,943	915	2,691	212	1,253	1,140	169				5	1,153	
ばいじん		140	-	433	1,312	1,187	1,492	1,185	491	600							
13号廃棄物			-		1,406					203							
動物のふん尿			-														
動物の死体			-														
その他			-	282		1,585	0	0	4								
感染性廃棄物			-														
混合廃棄物			-	282		1,585	0	0	4								
その他			-														

表3-5 県内の最終処分業者の発生地区別実績（産業廃棄物処分実績報告データの集計結果）＜その3＞

(単位：t/年)

発生地区 種類	発生地区																	
	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	
合計																		
燃え殻																		
汚泥																		
廃油																		
廃酸																		
廃アルカリ																		
廃プラスチック類																		
紙くず																		
木くず																		
繊維くず																		
動植物性残さ																		
動物系固形不要物																		
ゴムくず																		
金属くず																		
ガラス陶磁器くず																		
鉱さい																		
がれき類																		
ばいじん																		
13号廃棄物																		
動物のふん尿																		
動物の死体																		
その他																		
感染性廃棄物																		
混合廃棄物																		
その他																		

表3-5 県内の最終処分業者の発生地区別実績（産業廃棄物処分実績報告データの集計結果）〈その4〉

(単位：t/年)

発生地区 種類	発生地区									
	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	県外不明
合計										
燃え殻										
汚泥										
廃油										
廃酸										
廃アルカリ										
廃プラスチック類										
紙くず										
木くず										
繊維くず										
動植物性残さ										
動物系固形不要物										
ゴムくず										
金属くず										
ガラス陶磁器くず										
鉱さい										
がれき類										
ばいじん										
13号廃棄物										
動物のふん尿										
動物の死体										
その他										
感染性廃棄物										
混合廃棄物										
その他										

## 第4章 産業廃棄物多量排出事業者の排出・処理実績

### 4.1 多量排出事業者等における報告状況

多量排出事業者の実施報告及び指定排出事業者の実績報告書の報告数をみると、表 4-1 及び表 4-2 のとおりである。

多量排出事業者の実施報告は 328 事業者、指定排出事業者の実績報告は 22 業者となっている。また、その他年間の発生量が 500 t 未満の事業者の報告が 29 件あった。

表 4-1 多量排出事業者等における報告状況（令和 2 年度実績）

	廃棄物処理法に基づく多量排出事業者											(報告数)	
	計	産業廃棄物多量排出事業場					特別管理産業廃棄物多量排出事業場					適正化条 例に基づ く指定排 出事業者	その他
		小計	県所管	福島市	郡山市	いわき市	小計	県所管	福島市	郡山市	いわき市		
農業・林業													
漁業													
鉱業													
建設業	124	122	86	8	15	13	2	1			1	10	7
製造業	171	104	61	9	8	26	67	36	5	7	19	11	20
電気・ガス・ 水道業	28	28	16	1	3	8						1	
情報通信業	1	1	1										
運輸・郵便業	1						1			1			
卸・小売業													
金融・保険業													
不動産業・ 物品賃貸業													
専門サービス業													
宿泊業・ 飲食サービス業													
生活関連 サービス業													1
教育・学習 支援業													
医療・福祉業	3						3	2	1				1
複合サービス業													
サービス業													
公務													
計	328	255	164	18	26	47	73	39	6	8	20	22	29

\*同一の事業場であっても、産業廃棄物と特別管理産業廃棄物を別々に集計してある。

多量排出事業者における令和 3 年度の発生量の目標値の報告数は表 4-2 のとおりであり、産業廃棄物に係るものが 234 事業者、特別管理産業廃棄物に係るものが 65 事業者の合計 299 事業者となっている。

表 4-2 多量排出事業者等における目標値の報告状況（令和 3 年度）

	廃棄物処理法に基づく多量排出事業者										(報告数)	
	計	産業廃棄物多量排出事業場					特別管理産業廃棄物多量排出事業場					適正化条 例に基づ く指定排 出事業者
		小計	県所管	福島市	郡山市	いわき市	小計	県所管	福島市	郡山市	いわき市	
農業・林業												
漁業												
鉱業												
建設業	112	111	79	8	13	11	1				1	9
製造業	155	95	55	9	7	24	60	34	3	7	16	16
電気・ガス・ 水道業	28	27	16	1	3	7	1	1				
情報通信業	1	1	1									
運輸・郵便業	1						1			1		
卸・小売業												
金融・保険業												
不動産業・ 物品賃貸業												
専門サービス業												
宿泊業・ 飲食サービス業												
生活関連 サービス業												
教育・学習 支援業												
医療・福祉業	2						2	1	1			
複合サービス業												
サービス業												
公務												
計	299	234	151	18	23	42	65	36	4	8	17	25

\*同一の事業場であっても、産業廃棄物と特別管理産業廃棄物を別々に集計してある。



## 4.2 産業廃棄物多量排出事業者等の属性

令和2年度における多量排出事業者の実施報告及び指定排出事業者の実績報告で集計した排出量（発生量－有価物量）をみると、図4-1～図4-2、表4-3～表4-4のとおりである。

排出量5,641千トン種類別にみると、汚泥が最も多く、以下、ばいじん、がれき類等となっている。（図4-1、表4-3）

排出量を業種別にみると、製造業が最も多く、以下、電気・ガス・水道業、建設業等となっている。（図4-2、表4-4）

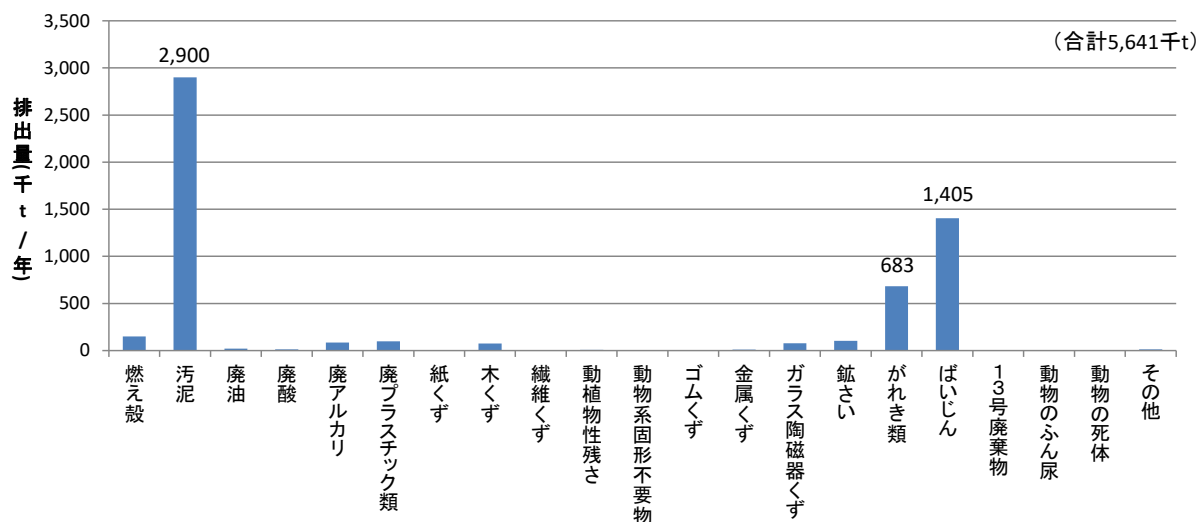


図4-1 多量排出事業者等の種類別の産業廃棄物排出量

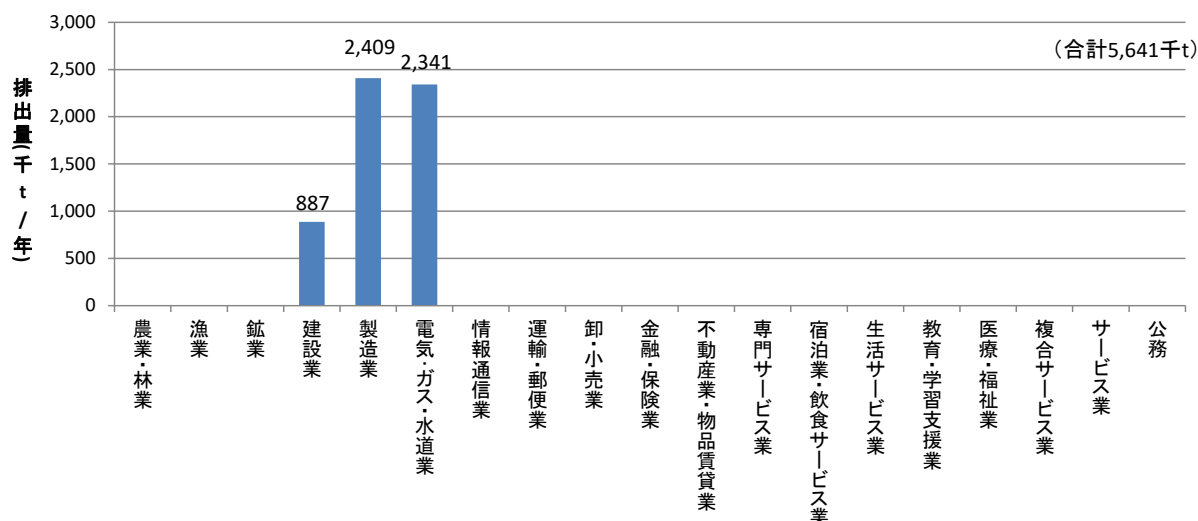


図4-2 多量排出事業者等の業種別の産業廃棄物排出量

表4-3 産業廃棄物の種類別にみた多量排出事業者等の発生量及び処理・処分量

(単位：千t/年)

種類	処理・処分									
	排出量	有価物量	直接再生 利用量	直接最終 処分量	自社処理					委託 処理量
中間処理量					減量化量	残さ量	中間処理 後の自己 利用・売 却量	中間処理 後の自己 最終処 分量		
合計	5,641 (100.0%)	206 (3.5%)	41 (0.7%)	120 (2.1%)	2,938 (50.3%)	2,667 (45.6%)	271 (4.6%)	129 (2.2%)	39 (0.7%)	2,645 (45.2%)
燃え殻	149	17		33						117
汚泥	2,900	122	29	2	2,694	2,561	133	0	39	269
廃油	19	1	1		1	1				17
廃酸	12	0	0		2	2	0	0		10
廃アルカリ	84		0		53	51	1	0		32
廃プラスチック類	99	0	3	0	48	45	2	0		50
紙くず	4	1	2		1	0	1	1		1
木くず	74	0			7	1	6	4		70
繊維くず	0				0	0	0			0
動植物性残さ	7									7
動物系固形不要物	0									0
ゴムくず	0	0								0
金属くず	11	6	4	0	1		1	1		7
ガラス陶磁器くず	78	1	3	3	7	0	7	6		66
鉱さい	104	2			17		17	13		90
がれき類	683			1	108	5	103	103		574
ばいじん	1,405	57		81	0	0	0	0		1,323
13号廃棄物										
動物のふん尿										
動物の死体										
その他	13									13
感染性廃棄物	2									2
混合廃棄物	10									10
その他	1									1

表4-4 業種別にみた多量排出事業者等の産業廃棄物発生量及び処理・処分量

(単位：千t/年)

処理・処分 種類	自社処理									委託 処理量
	排出量	有価物量	直接再生 利用量	直接最終 処分量	中間処理量	減量化量	残さ量	中間処理 後の自己 利用・売 却量	中間処理 後の自己 最終処 分量	
合計	5,641 (100.0%)	206 (3.5%)	41 (0.7%)	120 (2.1%)	2,938 (50.3%)	2,667 (45.6%)	271 (4.6%)	129 (2.2%)	39 (0.7%)	2,645 (45.2%)
農業・林業										
漁業										
鉱業										
建設業	887	0		1	118	6	112	109		771
製造業計	2,409	10	41	3	2,040	1,935	105	20	39	371
食料品	24				12	11	1			13
飲料・飼料	3									3
繊維										
木材	0									0
家具										
パルプ・紙	1,433	1	1		1,416	1,386	30			46
印刷	15	0	4		7	5	2	1		4
化学	555	0	29	0	447	405	42		39	81
石油・石炭										
プラスチック	1									1
ゴム										
皮革										
窯業・土石	90	1	3	3	14	8	6	5	0	72
鉄鋼	9									9
非鉄金属	76		0		64	62	3	0		14
金属	2	0			0	0	0			2
はん用機器	12									12
生産用機器										
業務用機器	5									5
電子部品	25	0	0		13	12	1			13
電気機器	40				25	24	2	1		16
情報通信機器	23	1			23	22	1			1
輸送用機器	97	6	3		18	1	17	13		80
その他製造業	0									0
電気・ガス・水道業	2,341	196	0	116	781	726	55	0		1,499
電気業	1,557	196	0	116						1,442
ガス業										
熱供給業										
上水道業	61				59	56	3	0		5
工業用水道業										
下水道業	722				722	670	52	0		52
情報通信業	1									1
運輸・郵便業	0									0
卸・小売業										
金融・保険業										
不動産業・物品賃貸業										
専門サービス業										
宿泊業・飲食サービス業										
生活サービス業	0	0			0	0	0			0
教育・学習支援業										
医療・福祉業	3									3
複合サービス業										
サービス業										
公務										
その他										

## 第5章 産業廃棄物の処理状況

### 5.1 再生利用の状況

#### 1 再生利用量

排出事業者の業種別、産業廃棄物の種類別の再生利用量は、表 5-1 及び図 5-1 のとおりであり、種類別（再生利用時点の種類）にみると、がれき類が 1,723 千トン（43%）と最も多く占め、以下、ばいじんが 1,266 千トン（31%）、木くずが 257 千トン（6%）汚泥が 226 千トン（6%）となっている。

業種別にみると、建設業が 2,151 千トン（53%）と最も多く占め、以下、電気・ガス・水道業が 1,426 千トン（35%）、製造業が 330 千トン（8%）等となっている。

表 5-1 排出事業者の業種別、産業廃棄物の種類別の再生利用量

(単位：千t/年)

業種 再生利用 時点の種類	合計	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	運輸・郵便業	卸・小売業	医療・福祉業	サービス業	その他の業種
合計	4,051 (100%)	71 (2%)	2,151 (53%)	330 (8%)	1,426 (35%)	4 (0%)	6 (0%)	1 (0%)	51 (1%)	11 (0%)
燃え殻	219 (5%)		2	68	146	0	0	0	3	0
汚泥	226 (6%)	71	63	66	21	0	0	0	5	1
廃油	12 (0%)		1	6	0	0	0	0	5	0
廃酸	2 (0%)		0	2				0	0	0
廃アルカリ	2 (0%)		0	1		0	0	0	0	0
廃プラスチック類	81 (2%)	0	31	23	0	1	4	1	20	2
紙くず	6 (0%)		3	2						0
木くず	257 (6%)		254	2		0	0		0	0
繊維くず	4 (0%)		4	0						
動植物性残さ	14 (0%)			14						
動物系固形不要物										
ゴムくず										
金属くず	32 (1%)	0	16	6	0	0	0	0	8	1
ガラス陶磁器くず	146 (4%)	0	49	80	5	3	1	0	6	2
鉱さい	47 (1%)		0	41	5		0		1	0
がれき類	1,723 (43%)		1,723	0	0				0	0
ばいじん	1,266 (31%)		0	19	1,247				0	0
動物のふん尿	5 (0%)									5
その他	9 (0%)	0	5	0	0	0	0	0	3	0

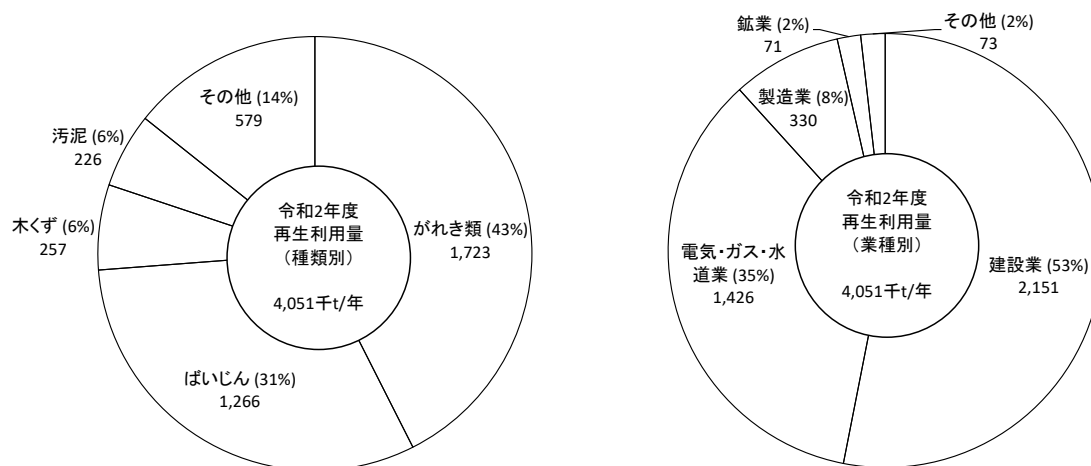


図 5-1 排出事業者の業種別、産業廃棄物の種類別の再生利用量

## 2 資源化状況の解析

産業廃棄物の処分業者及び収集運搬実績データから処理状況を整理し産業廃棄物の種類ごとの資源化状況を整理した結果は、**図 5-2** 及び**表 5-2** のとおりである。

なお、ここでは、県内の中間処理業者で中間処理（県外搬入物を含む）、及び県外の中間処理業者で資源化されたものを以下の用途別に集計した。

資源化用途別にみると、建設資材が 2,069 千トンで最も多く、以下、セメント原料が 1,129 千トン、工業用原料等が 1,131 千トン、堆肥化が 60 千トン、燃料が 47 千トンとなっている。

### ① 工業用原料等（1,131 千トン）

汚泥、廃酸、廃プラスチック、木くず、鉱さい、ばいじん等を工業用原料として再使用又は、再生用途が多様で特定の用途に区分ができないもの及び詳細な用途が不明なもの。

### ② 建設資材（2,069 千トン）

がれき類等を破碎、選別等し、建設資材として資源化。

### ③ セメント原料（1,129 千トン）

セメント工場で原（燃）料として資源化。主に火力発電所のばいじん。

### ④ 堆肥化（60 千トン）

堆肥として資源化。主に有機性汚泥や動植物性残さ。

### ⑤ 燃料（47 千トン）

破碎・選別・圧縮等により燃料として資源化。主に廃プラスチック、木くず、廃油。

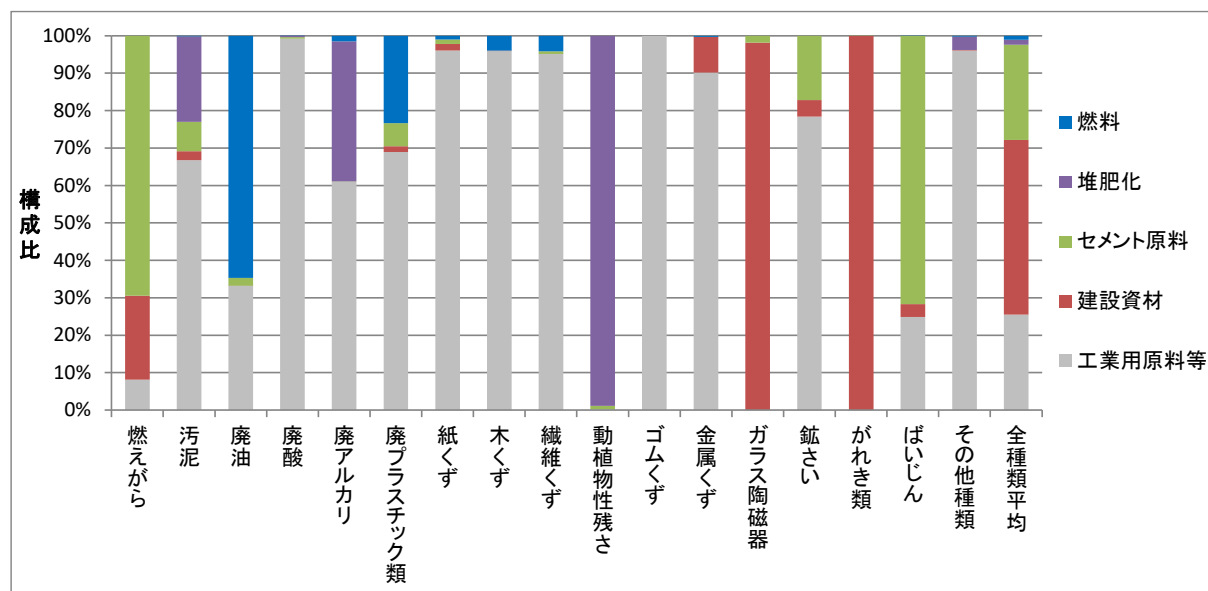


図 5-2 産業廃棄物の資源化の状況

表 5-2 種類別及び資源化用途別の資源化状況

(千t/年)

用途 種類	工業用原料等	建設資材	セメント原料	堆肥化	燃料	計
燃えがら	12	34	105			152
汚泥	104	4	12	36	0	156
廃油	5	0	0		9	14
廃酸	50		0	0	0	50
廃アルカリ	1		0	1	0	1
廃プラスチック類	70	2	6		24	102
紙くず	5	0	0		0	5
木くず	300		0	0	12	313
繊維くず	4	0	0		0	4
動植物性残さ	0		0	18		18
ゴムくず	0					0
金属くず	34	4			0	38
ガラス陶磁器	0	131	3			134
鉱さい	75	4	16			95
がれき類		1,843	0			1,843
ばいじん	342	47	986		1	1,376
その他種類	130	0	0	5	0	135
全種類平均	1,131	2,069	1,129	60	47	4,437

## 5.2 最終処分状況

### 1 最終処分量

種類別及び業種別の産業廃棄物の最終処分量は、表 5-3 及び図 5-3 のとおりである。

種類別（処分時点の種類）にみると、ばいじんが 172 千トン（34%）と最も多く、以下、汚泥が 94 千トン（18%）、燃え殻が 81 千トン（16%）、ガラス陶磁器くずが 47 千トン（9%）となっている。

業種別にみると、電気・ガス・水道業が 252 千トン（49%）と最も多く、以下、建設業が 124 千トン（24%）、製造業が 92 千トン（18%）等となっている。

表 5-3 産業廃棄物の種類別、業種別の最終処分量

(単位：千t/年)

業種										
処分 時点の 種類	合計	鉱業	建設業	製造業	電気・ガ ス・水道 業	運輸・郵 便業	卸・小売 業	医療・福 祉業	サービ ス業	その他 業種
合計	512 (100%)	0 (0%)	124 (24%)	92 (18%)	252 (49%)	1 (0%)	1 (0%)	2 (0%)	25 (5%)	14 (3%)
燃え殻	81 (16%)		5	8	64	0	0	1	2	1
汚泥	94 (18%)		10	49	15	0	0	0	7	12
廃油										
廃酸										
廃アルカリ										
廃プラスチック類	33 (6%)	0	17	7	0	0	0	0	7	1
紙くず	1 (0%)		1	0						0
木くず	13 (3%)		13	0	0	0	0			0
繊維くず	0 (0%)		0	0						
動植物性残さ	0 (0%)			0						
ゴムくず	0 (0%)			0						
金属くず	2 (0%)	0	1	0	0	0	0	0	1	0
ガラス陶磁器くず	47 (9%)		24	19	0	0	0	0	3	0
鉱さい	8 (2%)		0	3	5	0		0	0	0
がれき類	38 (7%)		38							
ばいじん	172 (34%)		0	4	168				0	0
動物のふん尿										
その他	22 (4%)	0	15	2	0	0	0	0	4	0

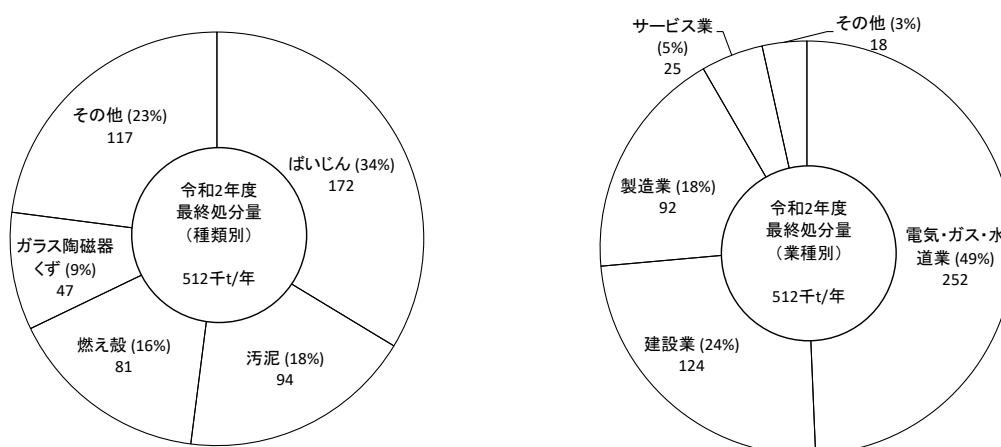


図 5-3 産業廃棄物の種類別、業種別の最終処分量

## 2 最終処分場残余年数の推計

県内の産業廃棄物処理業者から報告のあった最終処分場の残余容量と処分実績量の関係から、令和3年3月31日時点の最終処分場の残余年数を推計した結果は、以下のとおりである。

なお、残余年数の推計においては、自社処分場及び特定の事業場から排出された産業廃棄物のみを受け入れている最終処分場は除外した。

### (1) 最終処分場の稼働状況

令和3年3月31日時点における最終処分場の稼働状況は、表5-4のとおりである。

最終処分場の残余容量がある施設は19施設であり、管理型が8施設、安定型が11施設となっている。

これらの残余容量は、3,516千m<sup>3</sup>となっており、管理型が2,193千m<sup>3</sup>、安定型が1,323千m<sup>3</sup>となっている。

表 5-4 最終処分場の稼働状況（令和3年3月31日時点）

	計	県北地区	県中地区	県南地区	会津地区	南会津地区	相双地区	福島市	郡山市	いわき市
施設数 計	19	2	2		1		1	4	1	8
管理型	8	1	1		1			2	1	2
安定型	11	1	1				1	2		6
残余容量 計(千m <sup>3</sup> )	3,515.9	24.7	215.9		300.3		31.1	1,302.1	13.5	1,628.4
管理型	2,193.0	22.7	26.3		300.3			1,166.7	13.5	663.5
安定型	1,322.9	2.0	189.6				31.1	135.4		964.9

### (2) 最終処分場の残余年数の推計

令和3年3月31日時点の残余容量と当該最終処分場の令和2年度処分実績量は図5-4のとおりである。各最終処分場の許可上の容量から算出される、令和3年3月31日現在の残余容量を用いて計算した。

既存の最終処分場での令和2年度処分実績量と同等量が今後も最終処分されるものと仮定し残余年数を推計すると、管理型で12.3年、安定型で10.6年となっている。

なお、ここでの埋立廃棄物の比重は、1t/m<sup>3</sup>と設定している。

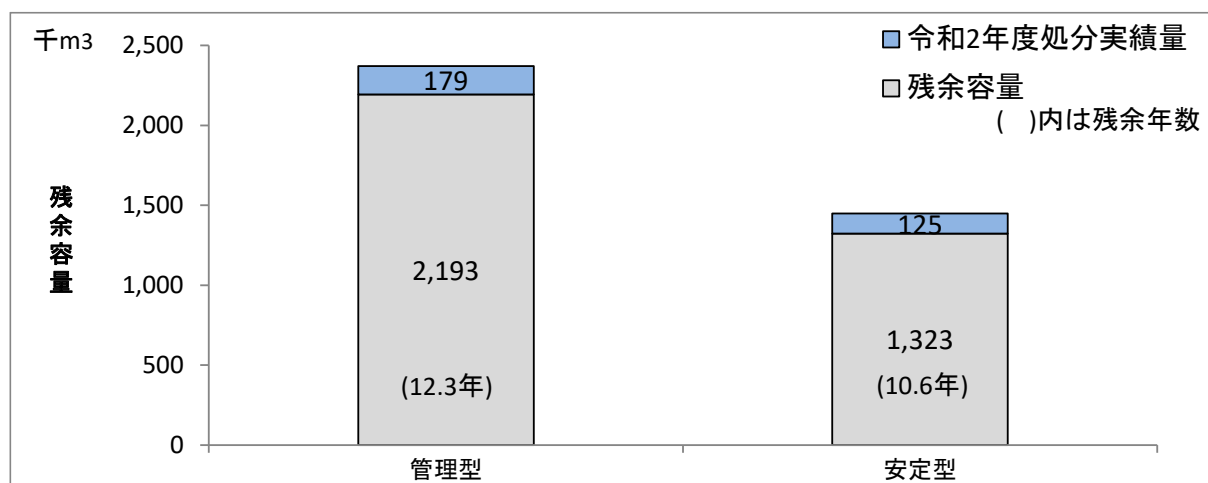
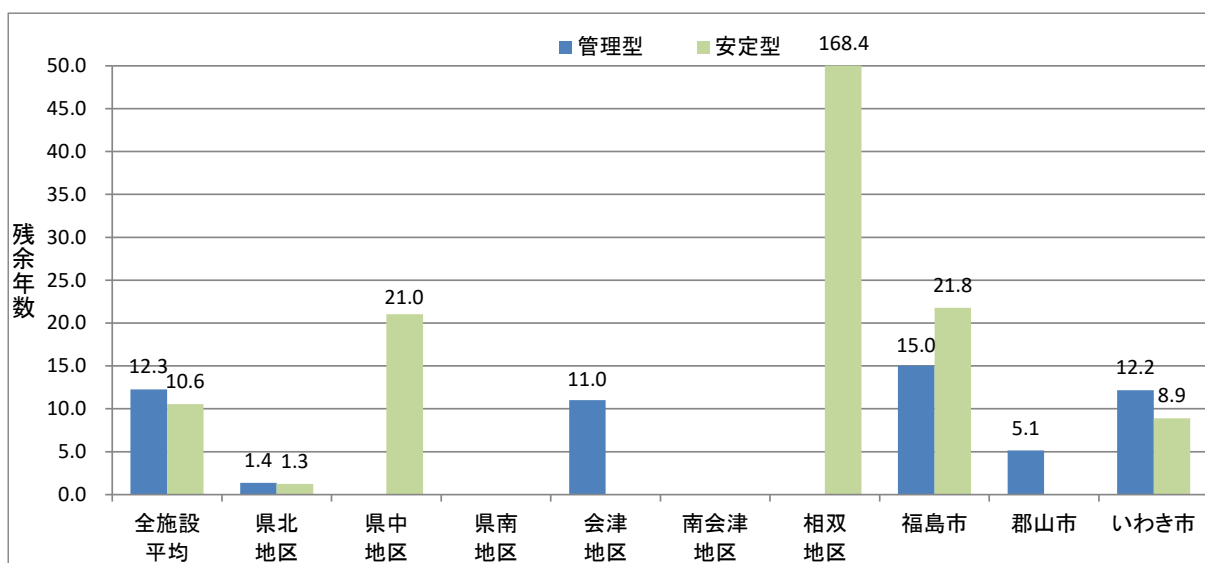


図 5-4 最終処分場の残余年数の推計（実績量基準）



また、地区別の残余年数をみると図 5-5 のとおりである。残余年数は地区ごとに偏りがみられる。



※県中地区は、管理型最終処分場はあるが令和 2 年度に最終処分されていないため残余年数は示していない。

図 5-5 地区別の最終処分場の残余年数の推定（令和 2 年度の最終処分実績を基準）

福島県廃棄物処理計画（令和 4 年 1 月）では、令和元年度の最終処分率 7%を令和 8 年度に 6%以下とする削減目標を設定しているが、令和 2 年度の最終処分率は 7%と目標を達成していない。

令和 2 年度以降の最終処分量が令和 2 年度と同等量で推移すると仮定すると、既存の最終処分場の残余年数は前述のとおり管理型で 12.3 年、安定型で 10.6 年と推計される。

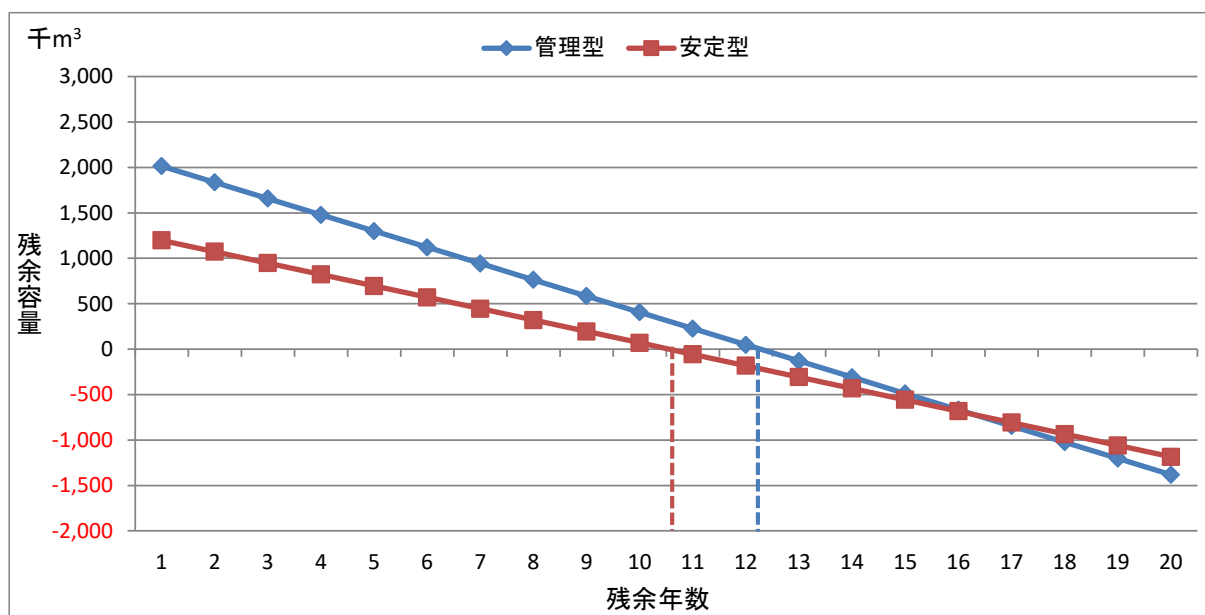


図 5-6 最終処分場の残余年数の推計

## 第6章 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の解析

産業廃棄物管理交付等状況報告(廃棄物処理法第12条の3第7項)について、解析を行った結果は、以下のとおりである。

### 6.1 データ整備等の内容

#### 1 電子データベース化

産業廃棄物管理票交付等状況報告書について、以下の電子データベース化を行った。

なお、電子マニフェスト登録等状況報告書のデータについても、共通項目のレイアウトに変更し、情報を統合した。

<p>&lt;台帳&gt; ①報告者氏名 ②事業場の名称 ③事業場の所在地 ④業種コード</p> <p>&lt;廃棄物データ&gt; ⑤行番号 ⑥産業廃棄物の種類コード ⑦排出量 ⑧管理票の交付枚数 ⑨運搬受託者の許可番号 ⑩運搬受託者の氏名又は名称 ⑪運搬先のコード ⑫処分受託者の許可番号 ⑬処分コード ⑭処分受託者の氏名又は名称 ⑮処分場所のコード</p>
---

#### 2 各種のデータ整備

6.1.1 で作成した統合データに対して、区間委託の制御、単位、種類コード、地域コード等の確認、整備を行った。

#### 3 報告者及び事業場の整理

本解析においては、報告者台帳作成に当たって同一事業場等のマッチング作業を行うために、3つの項目から報告者を識別するコード(ID)化を行った。

本報告書で用いた用語		報告者及び事業場の整理
報告書件数		受理した報告書の件数。ただし、電子マニフェスト登録等状況報告書に基づく報告書については、電子マニフェスト交付単位(1件)で電子化されているため、報告者名称、種類、事業場名称、事業場住所が同一のものは1報告書として集計した。
報告者	報告企業(ID1)	報告者名称から「本店、支店、営業所」等の名称を除外し、マッチングしたもの。なお、(株)、(有)等の名称は除外しマッチングした。
	報告事業者(ID2)	ID1を更に、「本店、支店、営業所」等の名称、「報告者の住所(市町村)」でマッチングしたもの
	報告事業場(ID3)	ID2を更に、事業場名称、「事業場の住所(市町村)」でマッチングしたもの

## 6.2 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況

### 1 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況

産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況は、表 6-1、表 6-2 のとおりである。

令和 2 年度実績として福島県(福島市、郡山市、いわき市を含む)に報告された産業廃棄物管理票交付状況報告書に基づく報告件数は 7,535 件、産業廃棄物管理票交付枚数(以下、「交付枚数」という)は 414,066 枚、排出量は 1,961 千トンとなっている。また、電子マニフェスト登録等状況報告書に基づく報告件数は 11,652 件、交付枚数 374,189 枚、排出量は 2,786 千トンとなっており、両者を合わせた(以下、「産業廃棄物管理票交付等状況報告書」という)報告件数が 19,187 件、交付枚数が 788,255 枚、排出量が 4,747 千トンとなっている。

また、本解析にて整理した報告者及び事業場数では、報告企業数(ID1)が 7,761 件、報告事業者数(ID2)が 8,079 件、報告事業場数(ID3)が 18,751 件であった。(表 6-1)

電子マニフェスト登録等状況報告書に基づく交付枚数は増加している。(表 6-2)

表 6-1 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況

		報告書件数	報告企業数 (ID1)	報告事業者数 (ID2)	報告事業場数 (ID3)	産業廃棄物 管理票 交付枚数	排出量 (t)
県 所 管	産業廃棄物管理票交付状況報告書	3,835	2,017	2,137	3,786	231,226	1,279,342
	電子マニフェスト登録等状況報告書	5,023	1,379	1,444	4,854	187,787	1,867,163
	(3市除く)	8,858	3,396	3,581	8,640	419,013	3,146,505
福 島 市	産業廃棄物管理票交付状況報告書	1,032	692	704	1,028	43,668	102,053
	電子マニフェスト登録等状況報告書	1,999	661	678	1,941	45,300	118,800
		3,031	1,353	1,382	2,969	88,968	220,853
郡 山 市	産業廃棄物管理票交付状況報告書	1,296	851	876	1,275	60,852	155,036
	電子マニフェスト登録等状況報告書	2,438	717	741	2,380	62,897	175,784
		3,734	1,568	1,617	3,655	123,749	330,820
い わ き 市	産業廃棄物管理票交付状況報告書	1,372	812	842	1,353	78,320	424,742
	電子マニフェスト登録等状況報告書	2,192	632	657	2,134	78,205	624,058
		3,564	1,444	1,499	3,487	156,525	1,048,800
合 計	産業廃棄物管理票交付状況報告書	7,535	4,372	4,559	7,442	414,066	1,961,173
	電子マニフェスト登録等状況報告書	11,652	3,389	3,520	11,309	374,189	2,785,805
		19,187	7,761	8,079	18,751	788,255	4,746,978

表 6-2 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況の推移

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
交 付 枚 数	産業廃棄物管理票交付状況報告書	464,617	475,200	472,002	441,769	433,307	414,066
	電子マニフェスト登録等状況報告書	222,392	235,216	261,585	298,246	351,656	374,189
	計	687,009	710,416	733,587	740,015	784,963	788,255
排 出 量 (千t)	産業廃棄物管理票交付状況報告書	2,233	2,265	2,381	2,140	2,139	1,961
	電子マニフェスト登録等状況報告書	2,202	2,128	2,313	2,587	2,838	2,786
	計	4,435	4,393	4,694	4,727	4,977	4,747

## 2 産業廃棄物管理票交付等状況報告書に基づく排出状況

種類別の産業廃棄物管理票交付等状況報告書に基づく排出量及び交付枚数は、表 6-3、表 6-4 のとおりである。

産業廃棄物の種類別に排出量をみると、ばいじんが 1,843 千トンで最も多く、以下、がれき類が 1,362 千トン、汚泥が 379 千トン、木くずが 263 千トン等となっている。(表 6-3)

業種別にみると、電気・ガス・水道業が 2,064 千トンで最も多く、以下、建設業が 1,687 千トン、製造業 625 千トン等となっている。(表 6-4)

なお、産業廃棄物管理票交付等状況報告書データには、電気業から排出されるばいじんのうち、自社処分場へ運搬された運搬実績及び船積貯槽へ運搬された運搬実績が含まれている。

また、県内の中間処理業者における中間処理後の残さ物の他社への委託処理（2次マニフェスト）による交付分が含まれている。

表 6-3 種類別産業廃棄物管理票交付等状況報告書に基づく排出量及び交付枚数

	排出量(千t)					交付枚数				
	計	県所管	福島市	郡山市	いわき市	計	県所管	福島市	郡山市	いわき市
計	4,747	3,147	221	331	1,049	788,255	419,013	88,968	123,749	156,525
燃え殻	207	148	0	1	57	10,837	7,587	72	517	2,661
汚泥	379	156	19	100	104	50,129	22,173	2,847	13,437	11,672
廃油	42	27	1	3	10	42,296	19,556	5,660	7,968	9,112
廃酸	15	9	0	2	3	4,538	2,451	383	803	901
廃アルカリ	41	26	1	4	9	8,104	4,663	667	1,219	1,555
廃プラスチック類	194	119	15	30	31	169,025	83,168	24,332	30,544	30,981
紙くず	6	3	1	1	1	10,770	5,295	1,482	2,350	1,643
木くず	263	166	28	20	50	77,644	43,639	6,353	9,731	17,921
繊維くず	3	2	0	0	0	2,153	1,074	295	325	459
動植物性残さ	14	9	1	3	0	5,673	2,553	688	2,226	206
動植系固形不要物	0			0		47			47	
ゴムくず	0	0	0	0	0	129	82	4	8	35
金属くず	26	12	3	6	4	24,411	10,292	3,134	6,867	4,118
ガラス・陶磁器くず	152	59	15	19	59	48,520	19,818	7,793	8,065	12,844
鋳さい	134	109	14	2	8	11,370	9,320	880	195	975
がれき類	1,362	914	110	131	207	218,222	140,550	18,904	25,171	33,597
動物のふん尿	2	2		0		704	702		2	
動物の死体	0	0	0	0	0	129	100	13	4	12
ばいじん	1,843	1,351	0	0	492	29,944	16,121	51	1	13,771
コンクリート固化物										
その他	66	35	11	8	12	73,610	29,869	15,410	14,269	14,062
感染性廃棄物	5	2	1	1	1	30,639	11,590	7,705	6,434	4,910
混合廃棄物等	61	33	10	7	11	42,971	18,279	7,705	7,835	9,152

表 6-4 業種別産業廃棄物管理票交付等状況報告書に基づく排出量及び交付枚数

	排出量(千t)					交付枚数				
	計	県所管	福島市	郡山市	いわき市	計	県所管	福島市	郡山市	いわき市
計	4,747	3,147	221	331	1,049	788,255	419,013	88,968	123,749	156,525
農業・林業	4	2	0	2	1	1,366	874	13	353	126
漁業										
鉱業	3	1	2	0	0	1,022	272	709	24	17
建設業	1,687	1,083	124	218	263	378,989	222,665	34,067	57,139	65,118
製造業	625	324	35	36	230	128,610	68,044	10,418	14,946	35,202
電気・ガス・水道業	2,064	1,530	3	32	499	45,904	28,561	506	3,488	13,349
情報通信業	5	2	1	1	1	2,131	800	551	361	419
運輸・郵便業	9	3	0	2	3	6,553	2,369	917	2,516	751
卸・小売業	28	12	5	6	5	81,835	35,741	13,984	14,436	17,674
金融・保険業	0	0	0	0	0	133	27	47	49	10
不動産業・物品賃貸業	7	3	1	1	2	5,780	1,627	1,112	1,226	1,815
専門サービス業	1	1	0	0	0	1,954	648	552	329	425
宿泊業・飲食サービス業	2	1	0	1	0	10,709	4,312	2,268	2,624	1,505
生活関連サービス業	1	1	0	0	0	2,254	490	593	1,099	72
教育・学習支援業	1	0	0	0	0	671	44	191	244	192
医療・福祉業	17	2	12	2	1	60,078	22,999	15,150	12,794	9,135
複合サービス業	0	0	0	0	0	364	63	23	28	250
サービス業	290	179	38	30	43	58,906	29,009	7,607	12,046	10,244
公務	2	1	0	0	0	987	465	260	44	218
その他	0	0		0	0	9	3		3	3

### 6.3 産業廃棄物管理票交付等状況報告対象者リストの作成

産業廃棄物の処分業者、収集運搬業者の令和2年度実績データから、委託者（排出事業者）を整理し、以下のとおり「産業廃棄物管理票交付等状況報告」（廃棄物処理法第12条の3第6項）の対象となる事業者の台帳を作成した。

また、産業廃棄物管理交付等状況報告書で作成した台帳同様(6.1)に、3つの項目から排出者を識別するコード(ID)化を行った。

表 6-5 排出者及び事業場の整理方法

本報告書で用いた用語		排出者及び事業場の整理
排出者	排出企業(IDa)	委託者名称から「本店、支店、営業所」等の名称を除外し、マッチングしたもの。なお、(株)、(有)等の名称は除外しマッチングした。また、福島市、郡山市、いわき市は、単独で整理した。
	排出事業者(IDb)	IDaを更に、「本店、支店、営業所」等の名称でマッチングしたもの
	排出事業場(IDc)	IDbを更に、「委託者の住所(市町村)」でマッチングしたもの

このマッチングの作業により、産業廃棄物管理票交付等状況報告対象者数は36,525件であり地域別の対象者数は、表6-6のとおりである。なお、このうち産業廃棄物の処分業者及び収集運搬実績データにおいて、詳細な住所が記載されていないものが220件あった。

表 6-6 産業廃棄物の処分業者・収集運搬実績から整理した産業廃棄物管理票交付等状況報告対象者数

	排出企業数 (IDa)	排出事業者数 (IDb)	排出事業場数 (IDc)
県所管	13,572	14,995	20,763
県北地区			4,023
県中地区			4,141
県南地区			3,433
会津地区			4,820
南会津地区			550
相双地区			3,576
詳細不明			220
福島市	4,053	4,394	4,394
郡山市	4,777	5,223	5,223
いわき市	5,662	6,145	6,145
合計	28,064	30,757	36,525

\*1:IDa、IDb は、事業場住所を考慮しないため地区別の内訳は非表示とした。

\*2:福島市、郡山市、いわき市は IDa の整理時点で同市を分離しているため、IDb と IDc は同数となる。

作成した産業廃棄物管理票交付等状況報告対象者は、別添の CD-ROM に格納した。なお、この報告対象者リストのイメージは、表 6-7 のとおりであり、対象者の地区、市町村コード、名称で構成される。

表 6-7 産業廃棄物管理票交付等状況報告対象者リストのイメージ

(IDa)	(IDb)	(IDc)	地区	市町村CD	排出事業場名称
500001	01	001	T1:県北	071111	〇〇〇〇(株)〇〇工場
500001	02	001	T1:県北	071111	〇〇〇〇(株)△△工場

参考データ





統計表1 業種別・種類別の排出量〔令和2年度〕

業種	種類		(単位：千t)																					
	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動物系固形不燃物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	ぬい	がれき類	ばいじん	13号廃棄物	動物のふん尿	動物の死体	その他	燃焼性廃棄物	混合廃棄物	その他
合計	7,498	210	3,068	33	16	84	185	8	288	5	15	0	35	194	108	1,767	1,439	5	5	1	37	5	29	3
農業・林業	7	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0
農業	6	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0
林業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
漁業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱業	142	0	142	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設業	2,348	1	117	1	0	2	53	5	284	5	15	0	17	73	0	1,767	0	0	0	22	0	21	0	0
製造業計	2,424	13	1,968	21	12	76	89	3	3	0	14	0	7	99	96	0	23	0	0	2	0	2	1	0
食料品	44	0	26	1	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飲料・飼料	4	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木材	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
窯業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
パルプ・紙	1,423	4	1,352	0	0	0	47	1	0	0	0	0	0	0	1	0	17	0	0	1	1	0	0	0
印刷	15	0	0	1	0	0	11	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
化学	514	1	471	11	3	23	2	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石油・石炭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プラスチック	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴム	8	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮革	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
窯業・土石	108	0	15	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	89	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉄鋼	22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非鉄金属	68	1	62	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属	3	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
はん用機器	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生産用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
業務用機器	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電子部品	23	0	8	1	2	11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気機器	38	0	20	1	4	10	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
情報通信機器	23	0	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
輸送用機器	83	0	3	1	0	1	1	0	0	0	0	3	0	0	73	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他製造業	42	6	6	2	0	2	11	0	0	0	0	0	1	3	2	6	0	0	0	0	0	0	0	0
電気・ガス・水道業	2,429	196	801	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	10	0	1,414	0	0	0	0	0	0	0
電気業	1,639	196	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	10	0	1,414	0	0	0	0	0	0	0
ガス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熱供給業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上水道業	63	0	63	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
工業用水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道業	726	0	726	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
情報通信業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
運輸業・郵便業	5	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
卸売業・小売業	7	1	1	1	0	0	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金融業・保険業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不動産業・賃貸業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専門サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宿泊業・飲食業	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生活サービス業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育・学習支援業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医療・福祉業	8	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
複合サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サービス業	105	1	22	9	4	6	32	0	0	0	0	0	9	10	2	1	7	0	0	1	7	0	5	1
公務	17	0	14	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

統計表2 排出量及び処理量(種類別)(令和2年度)(その1)

区分 種類	自己中間処理量										自己未処理量				搬出量		自己最終処分量		
	発生量 (A) (B+Z1+C)	有償物量 (B)	保管量 (Z1)	排出量 (D+G)	自己中間処理後量		自己中間処理後の処理内訳		(自己未処理の処理内訳) 再生利用 自己最終 処分量 (G)	(G1)	(G2)	(G3)	(H) (I+K+J)	(I) (E2+G2)	県内	県外			
					うち焼却 量	汚泥脱水 減量	(D)	(E1)									(E2)	(E3)	(Z2)
(B)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(Z2)													
合計	7,704	206	0	7,498	3,198	91	2,544	453	310	39	104	4,300	41	125	4,134	4,402	164	164	
燃え殻	227	17		210	1	1		0			0	209		36	174	210	36	36	
汚泥	3,190	122	0	3,068	2,836	19	2,540	203	71	39	93	232	29	2	201	336	41	41	
廃油	34	1		33	1	1						32	1		31	31			
廃酸	16	0		16	2	1	0	0	0			15	0		14	14			
廃アルカリ	84			84	54	22	4	1	0	1		30	0		30	31			
廃プラスチック類	185	0	0	185	53	44		4	2	2		132	3	0	129	131	0	0	
紙くず	8	1		8	1	0		1	1	0		7	2		5	5			
木くず	288	0		288	11	2		10	7	2		276			276	279			
繊維くず	5			5	0	0		0	0	0		5			5	5			
動植物性残さ	15			15								15			15	15			
動物系固形不要物																			
ゴムくず	0	0		0								0			0	0			
金属くず	41	6		35	1	1		1	1			35	4	0	31	31	0	0	
ガラス陶磁器くず	195	1		194	11	1		11	10	1		182	3	3	177	181	3	3	
鋳さい	110	2		108	17	13		17	13	4		91			91	95			
がれき類	1,767			1,767	210	204		204	204	0		1,557		1	1,557	1,558	1	1	
ばいじん	1,495	57		1,439	0	0		0	0	0		1,438		83	1,356	1,439	83	83	
13号廃棄物																			
動物のふん尿	5			5								5			5	5			
動物の死体	1			1								1			1	1			
その他	37			37	0	0		0	0	0		37			37	37			
感染性廃棄物	5			5								5			5	5			
混合廃棄物	32			32	0	0		0	0	0		32			32	32			

(単位:千t/年)

統計表2 排出量及び処理量(種類別)[令和2年度](その2)

種類	委託処理量										委託中間処理後量			再生利用量		最終処分量		(単位:千t/年)
	(K) (O+L)	委託処理量の内訳				(処理先地域の内訳)				(M)	保管量 (Z3)	再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)	(R) (E1+G1+M1)	(Q) (I+O+M2)	(Q3)		
		(O)		(L)		域内		域外										
		県内	県外	うち焼却 量	うち焼却 量	うち焼却 量	うち焼却 量											
		(O)	(L)	(M)	(Z3)	(M1)	(M2)											
合計	4,238	223	219	4	4,015	2,480	137	1,535	1,112	3,825	3,700	124	4,051	512	164	347		
燃え殻	174	29	29		144	72	57	72	68	144	141	3	141	68	36	32		
汚泥	295	41	41	1	253	136	17	117	37	161	144	18	243	100	41	59		
廃油	31				31	15	10	16	6	14	13	0	14	0		0		
廃酸	14				14	3	1	11	1	2	2	0	2	0		0		
廃アルカリ	31				31	10	9	20	8	2	1	1	2	1		1		
廃プラスチック類	131	11	8	3	120	72	14	48	6	104	81	24	86	35	0	35		
紙くず	5	0	0	0	5	4	1	1	0	4	3	1	6	1		1		
木くず	279	0	0	0	279	251	12	27	3	264	250	15	257	15		15		
繊維くず	5				5	3	1	1	0	4	4	0	4	0		0		
動植物性残さ	15	0	0	0	15	13	1	2	0	14	14	0	14	0		0		
動物系固形不要物																		
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		
金属くず	31	0	0	0	31	26	1	5	0	31	28	2	33	3	0	3		
ガラス陶磁器くず	178	21	20	0	157	137	0	20	0	157	133	24	146	48	3	44		
鉱さい	95	7	7		88	21	5	66	48	88	87	1	100	8		8		
がれき類	1,557	21	21	0	1,536	1,521	0	15	0	1,536	1,519	16	1,723	38	1	37		
ばいじん	1,356	87	87	0	1,269	161	0	1,108	934	1,268	1,266	3	1,266	172	83	89		
13号廃棄物																		
動物のふん尿	5				5	5	0			5	5	0	5	0		0		
動物の死体	1				1	0	0	1	0	1	1	0	1	0		0		
その他	37	6	6	0	32	27	7	4	1	26	8	17	8	23		23		
感染性廃棄物	5				5	4	4	1	0	1	0	1	0	1		1		
混合廃棄物	32	6	6	0	27	23	3	4	0	25	8	16	8	22		22		

統計表3 排出量及び処理量(業種別)[令和2年度](その1)

業種	(単位:千t/年)														
	発生量			自己中間処理量			自己未処理量			搬出量					
	(A) (B+Z1+C)	(B)	(C) (D+G)	(D)	(E)	自己中間処理後量		(G)	自己未処理の処理内訳		(H) (I+K+J)	自己最終処分量			
						うち焼却 量	汚泥脱水 減量		(自己中間処理後の処理内訳) 再生利用 量	(自己最終 処分量			(自己未 処理の 処理内訳) 委託処理 量	(I) (E2+G2)	
(Z1)	(Z2)	(E1)	(E2)	(E3)	(G1)	(G2)	(G3)	(処理先地域の内訳) 県内		県外					
(Z1+Z2)	(E1+E2+E3)	(G1+G2+G3)													
合計	7,704	206	7,498	3,198	453	310	39	104	4,300	41	125	4,134	4,402	164	164
農業・林業	7		7						7			7	7		
漁業	0		0						0			0	0		
鉱業	142		142	141	71	70	71	0	0			0	0		
建設業	2,348	0	2,348	225	218	214	3	3	2,123	1	1	2,122	2,126	1	1
製造業	2,434	10	2,424	2,051	110	25	39	46	373	41	8	324	418	47	47
電気・ガス・水道業	2,625	196	2,429	781	55	0	54	54	1,648	0	116	1,533	1,703	116	116
情報通信業	1		1						1			1	1		
運輸・郵便業	5		5						5			5	5		
卸・小売業	7		7						7			7	7		
金融・保険業	1		1						1			1	1		
不動産業・物品賃貸業	1		1						1			1	1		
学術研究・技術サービス業	0		0						0			0	0		
宿泊業・飲食サービス業	1		1						1			1	1		
生活関連サービス業	1	0	1	0	0	0	0	0	0			0	1		
教育・学習支援業	1		1						1			1	1		
医療・福祉業	8		8						8			8	8		
複合サービス業	0		0						0			0	0		
サービス業	105		105	0	0	0	0	0	105	0	0	105	105	0	0
公務	17		17						17			17	17	0	0

統計表3 排出量及び処理量(業種別)[令和2年度](その2)

(単位:千t/年)

業種	区分委託処理量		委託直接最終処分量		委託中間処理量				委託中間処理後量				再生利用量		最終処分量	
	(K) (O+L)	(O)	(処理先地域の内訳)		(L)	(処理先地域の内訳)		(M)	(委託処理後の処理内訳)		(R) (E+G+M1)	(Q)	(処理主体の内訳)			
			県内	県外		うち焼却量	うち焼却量		再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)			事業者	処理業者		
			うち焼却量	県外												
(O+L)	(O)	県内	県外	うち焼却量	県内	県外	うち焼却量	うち焼却量	再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)	(Q)	(Q1)	(Q3)			
合計	4,238	223	219	4	4,015	2,480	1,535	1,112	3,825	3,700	124	512	164	347		
農業・林業	7	0	0	0	7	6	0	0	7	6	0	0	0	0		
漁業	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
鉱業	0				0	0			0	0	0	0	0	0		
建設業	2,125	47	46	0	2,079	1,981	98	7	2,013	1,936	76	124	1	123		
製造業	370	25	22	3	345	160	184	71	284	265	20	92	47	45		
電気・ガス・水道業	1,587	131	131	0	1,456	259	1,197	1,023	1,431	1,426	6	252	116	137		
情報通信業	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0		
運輸・郵便業	5	0	0	0	5	4	1	0	5	4	0	1	1	1		
卸・小売業	7	0	0	0	7	3	4	0	6	6	1	1	1	1		
金融・保険業	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0		
不動産業・物品賃貸業	1	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0		
学術研究・技術サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
宿泊業・飲食サービス業	1	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0		
生活関連サービス業	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
教育・学習支援業	1	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0		
医療・福祉業	8	0	0	0	8	7	1	0	3	1	2	2	2	2		
複合サービス業	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
サービス業	105	8	8	0	97	52	45	9	68	51	17	25	0	25		
公務	17	11	11		5	3	2	1	3	1	2	13	0	13		

統計表4 排出量及び処理量等の経年推移

(単位:千t/年)

	H23年度 (2011)	H24年度 (2012)	H25年度 (2013)	H26年度 (2014)	H27年度 (2015)	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)
合計	7,454	8,052	8,490	8,321	7,936	7,332	7,844	7,822	7,722	7,498
汚泥	3,797	3,637	3,451	3,648	3,605	3,313	3,496	3,401	3,133	3,068
がれき類	2,034	2,305	2,135	1,906	1,853	1,675	1,720	1,579	1,694	1,767
ばいじん	429	1,018	1,696	1,550	1,534	1,403	1,536	1,600	1,592	1,439
その他	1,195	1,092	1,208	1,217	944	941	1,092	1,242	1,304	1,224

(単位:千t/年)

	H23年度 (2011)	H24年度 (2012)	H25年度 (2013)	H26年度 (2014)	H27年度 (2015)	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)
合計	3,428	3,673	4,343	4,153	3,889	3,677	3,956	3,974	4,185	4,051
がれき類	1,993	2,233	2,070	1,847	1,803	1,635	1,672	1,536	1,652	1,723
ばいじん	213	411	1,128	1,213	1,282	1,242	1,355	1,390	1,457	1,266
燃え殻	140	438	107	158	165	184	219	255	238	219
その他	1,083	592	1,038	935	640	617	710	792	838	843

(単位:%)

	H23年度 (2011)	H24年度 (2012)	H25年度 (2013)	H26年度 (2014)	H27年度 (2015)	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)
合計	46	46	51	50	49	50	50	51	54	54
がれき類	98	97	97	97	97	98	97	97	98	98
ばいじん	49	40	67	78	84	89	88	87	92	88
燃え殻	56	66	52	76	65	68	65	71	61	67
その他	22	13	23	20	14	17	19	20	22	23

4. 最終処分量(処分時点の種類) (単位:千t/年)

	H23年度 (2011)	H24年度 (2012)	H25年度 (2013)	H26年度 (2014)	H27年度 (2015)	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)
合計	523	962	838	682	570	471	544	572	509	512
ばいじん	216	607	506	338	252	161	181	209	135	172
汚泥	116	145	117	140	138	134	147	129	104	94
燃え殻	70	76	77	51	53	58	70	72	109	81
その他	121	134	137	153	127	118	146	162	161	164

5. 最終処分率 (単位:%)

	H23年度 (2011)	H24年度 (2012)	H25年度 (2013)	H26年度 (2014)	H27年度 (2015)	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)
合計	7	12	10	8	7	6	7	7	7	7
ばいじん	50	60	30	22	16	11	12	13	8	12
汚泥	3	4	4	4	4	4	4	4	3	3
燃え殻	43	34	47	23	34	31	34	29	39	32
その他	4	4	4	5	5	5	6	7	6	6